



atelier Bucha
KAMUI X SOYO

しずむ
夕陽の逢瀬、
ふたりで。

for Adult Only



atelier Bucha
KAMUI X SOYO

しずむ
夕陽の逢瀬、
ふたりで。

for Adult Only



團長

阿伏兔

終わった？

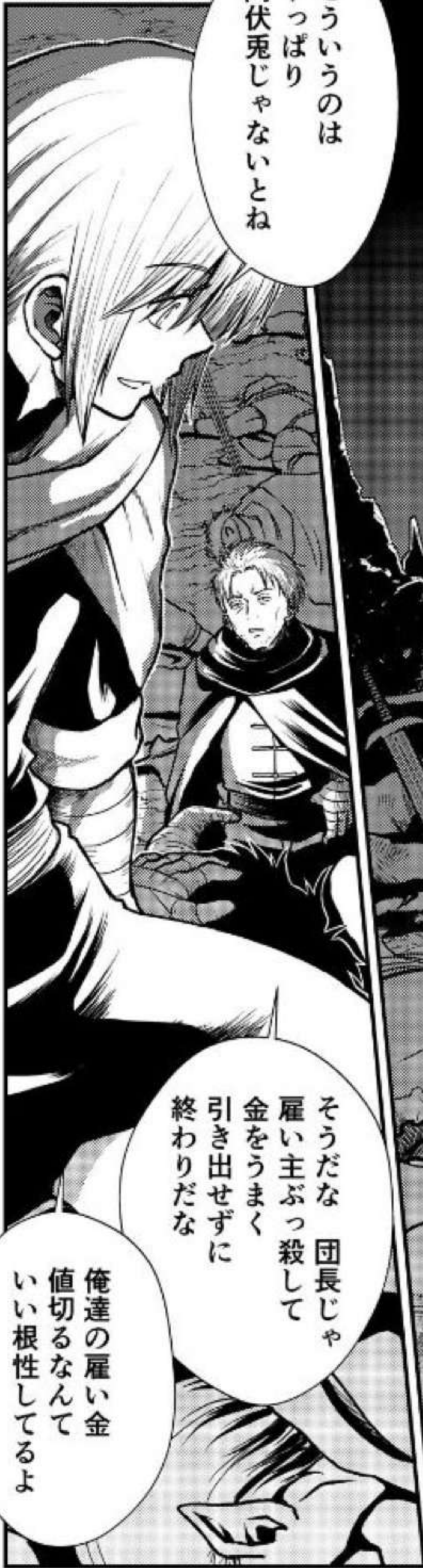
こういうのは
やっぱり
阿伏兔じゃないとね

ああ

あのクソ雇い主
締め上げて
満額にイロつけさせた

そうだな 団長じゃ
雇い主ぶっ殺して
金をうまく
引き出せずに
終わりだな

俺達の雇い金
値切るなんて
いい根性してるよ



団長もちっとは
考えろよ

あつという間に
敵方を壊滅させちまったから
ラクな仕事かと思われて
値切られたんだぞ

こーいうのは
手間取って見せんのも
金を取るための
テクニクなんだよ

やだよ
そんなことする
意味が分からないし

クッ

まあ
ヌルくなって
ないよう
で
何よりだ

それとも

できるだけ
早く地球に
帰りたいかったのか

ちがうよ



副団長

地球から通信
入ってたぞ

商談
だってよ



この前
輸送船護衛の
打診があった
あそこか

当初予定から
かなり積み荷が
減りそうなんで
見積もり
取り直したいらしい

せっかく商売のために
投資したのに
新しくできた関税制度で
抜け道ふさがれたってよ

まー 結局
そういう
商売って
ことだろ



お姫様の政権さえ
なけりゃって
物騒なこと
言ってたぞ

最近
よく聞くな

宇宙商人
どもの間で



地球もまた今後
どうなるか
分からんよな

あの長官に
ご注進するの？

んなもん
いちいちしねーよ
俺達は犬じゃ
ねーんだぞ

流す情報は
こっちで
コントロールする



俺達は政府と取引はしたがそこまでの立場だ受け取ったもの以上の義理はねエ

今後 あの政府がどうなるうが必要以上の肩入れはしねえ

政府に把握されてない拠点も用意すみだ

いつでも退けるようにしておくそれが地球での俺達の方針だ



あれ てっきり副団長はその女長官に肩入れしてんのかと……

誰だんなこと言い出したのは

評価はしたけどはははは俺の趣味じゃねーぞあれは

そんなわけでまた地球だ

よかったな

商談が成立して積み込みが終わるまでは……



いや



期待外れの戦場で欲求不満がたまってる

もう地球に長居はしないよ





政府転覆を
狙ってるって連中の
情報洗い出しも
済んでねえのに

余計な仕事
増やしやがって

ガサ入れ準備
2件進んでたん
ですけどね……



本日発売の
週刊誌報道に
よると

総理大臣の
徳川そよ様に
ご結婚予定が
あるのでは
ないかとの……



……関係者によれば
旧大名家など出身の
複数の男性に
打診があったとの
ことで……

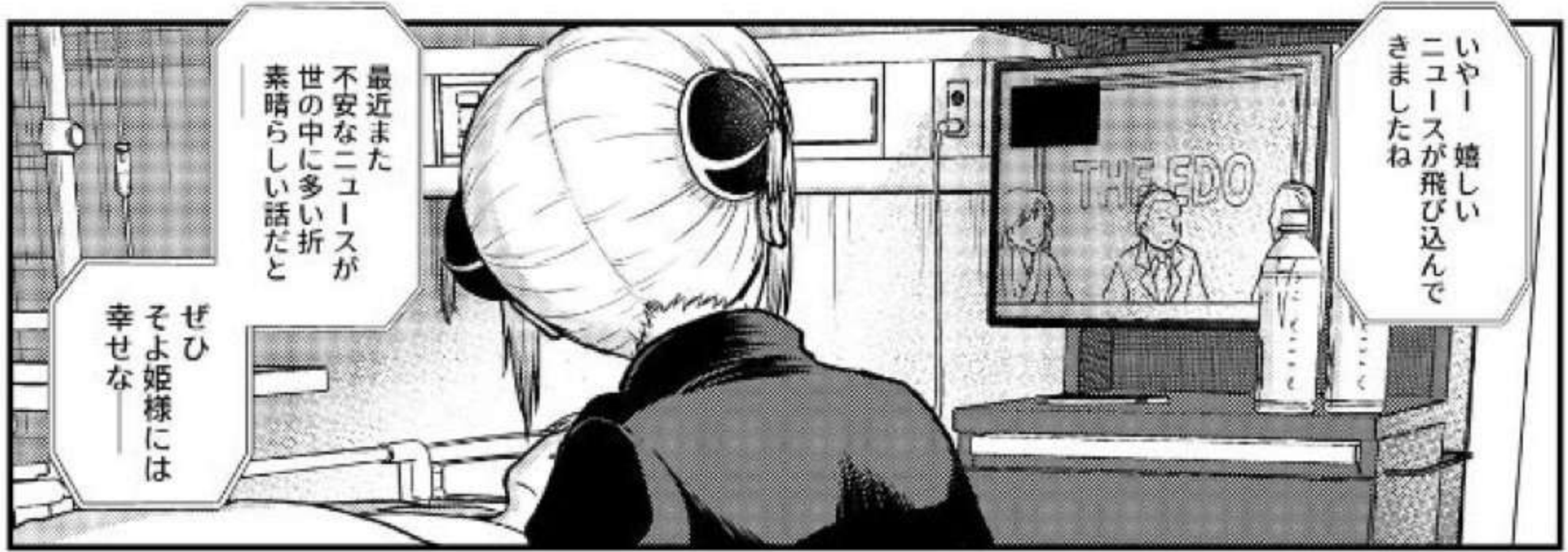


人手が
足りねえぞ

よりによって
総悟がやられて
入院した直後たア

……沖田さん
マスコミ対応
最悪だから
かえって良かったと
思いますけど

表じゃねえ
とこに回すに
決まってるだろーが



いやー嬉しい
ニュースが飛び込んで
きましたね

最近また
不安なニュースが
世の中に多い折
素晴らしい話だと

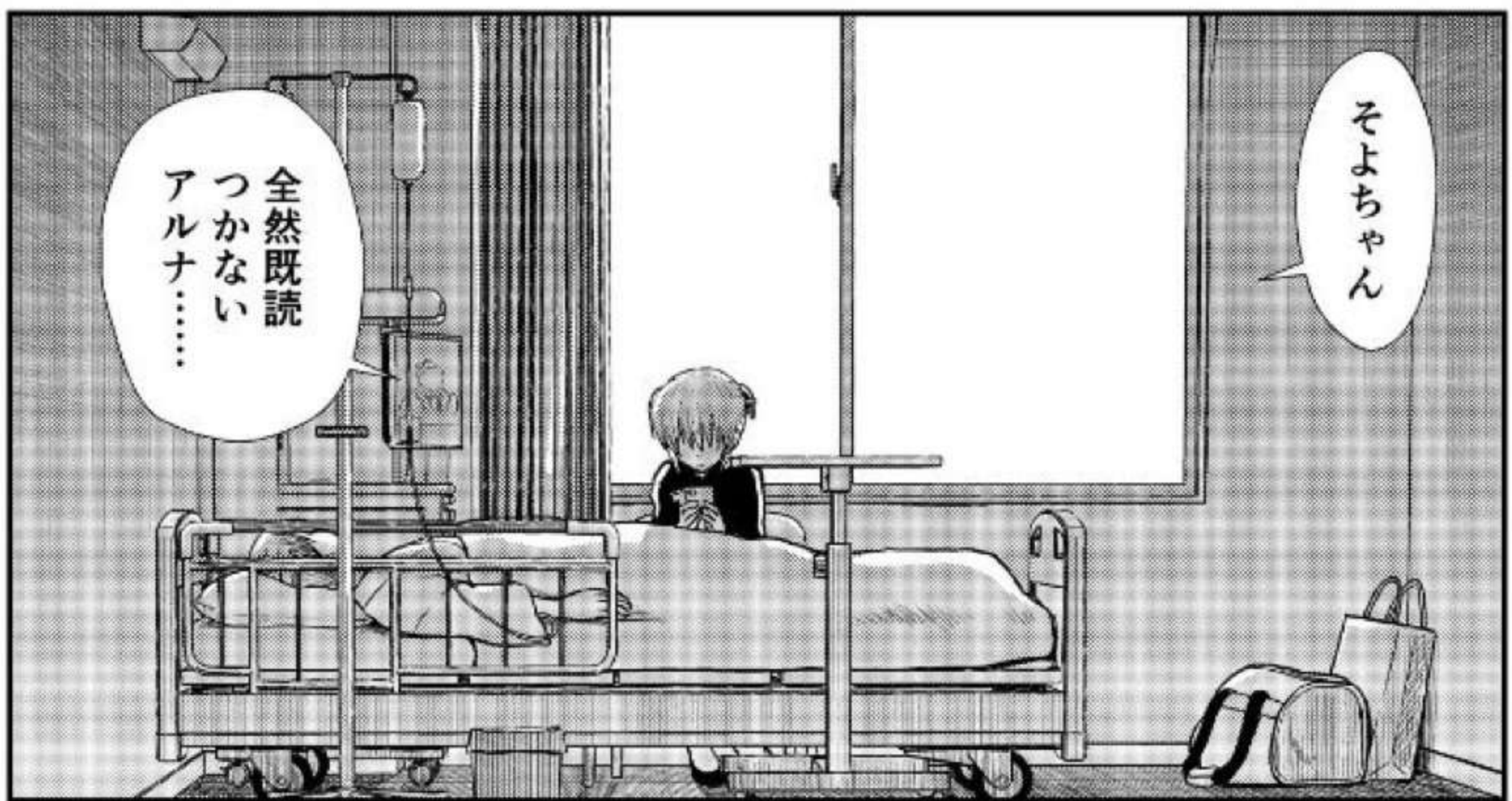
ぜひ
そよ姫様には
幸せな



しかし順調に
ご結婚・ご出産と
なれば
総理大臣の職務
遂行に支障が



テレビ見たアル！
そよちゃん、ホントに結婚
するアルか？



そよちゃん

全然既読
つかない
アルナ……





話が
あるんです



先週3件も
テロ未遂の検挙が
あったって

私 テレビで
初めて
知りました

その前の
週にも……

真選組の皆さんが
挙げたのは
ただの窃盗団では
なかったって



日を追う
ごとに
私の警備が
増えて……

車も変わって
スマホにも
触ってない

視察や陳情も
ずいぶん減って




あとから
分かったこと

じゃあどうして
分かってからも
私に伝えて
くれないの？






そうよ



それも
一人や二人の
思惑じゃない


四方八方から
あなたに
何かあるのを
虎視眈々と
狙っている

あなたの政策で
甘い汁が
吸えなくなった
宇宙商人たちが
元大名や幕臣と
繋がろうとしている



マスコミの前で
話すのも危険

結婚報道も
意図的に
煽られてる



今あなたの身に
何か起これば
結婚を口実に
あなたを今の地位から
穏便なかたちで
引きずり落とす
ことができる



あなたは
この国の
大事な人

貴女を守ることは
国を守ること



そんなこと
絶対にさせない



信女さん

来週には
もっと安全な
マンションに移れる

ここは
もう少しの辛抱

キヤ

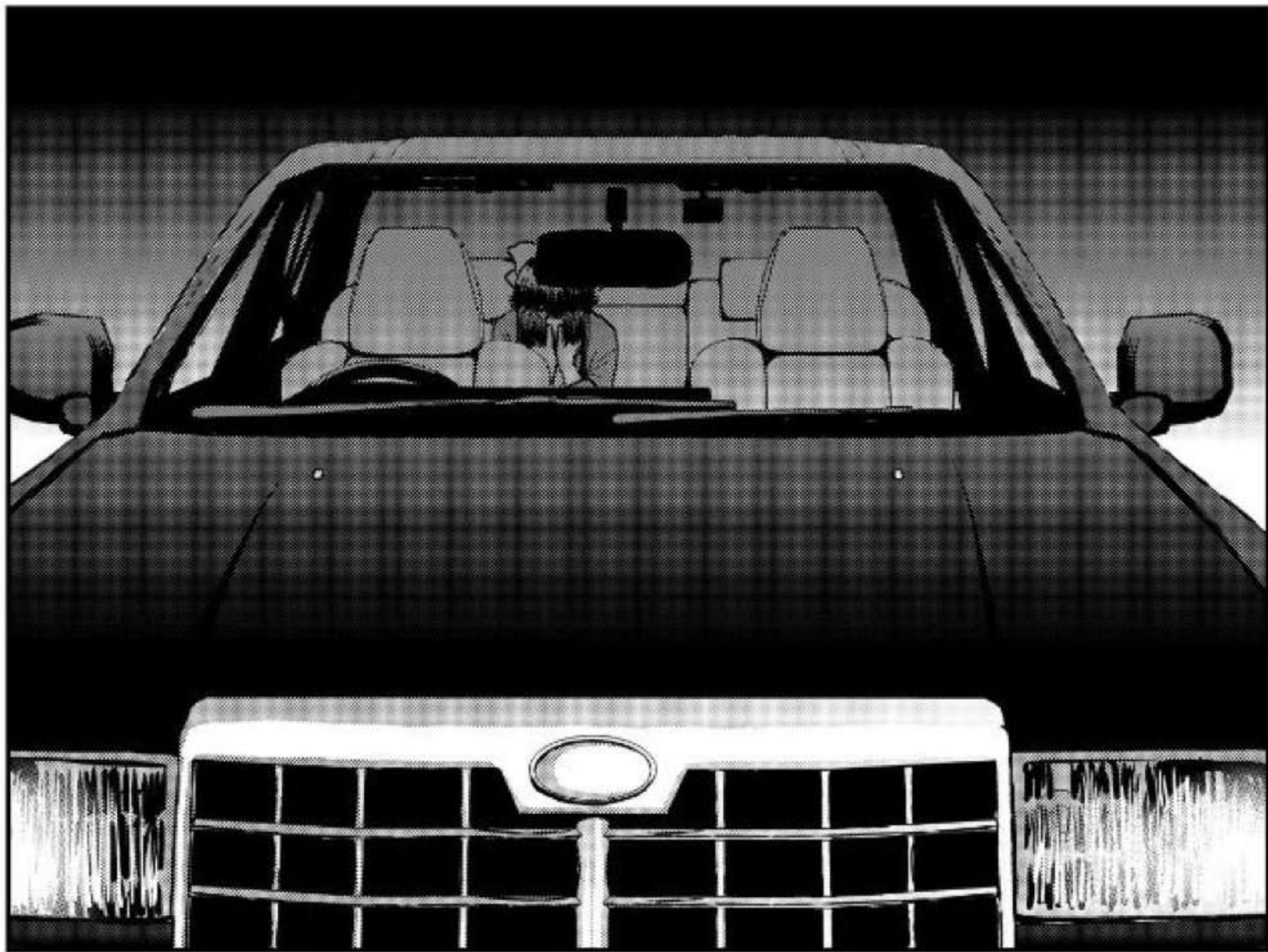


次の仕事がある



そうじゃ
ないの

私は





あの時よりは
できることが
あるはずって
思ったのは

うぬぼれ
だったのかなあ

私がお姫様
だからなのかな

もっとしつかりした
人が総理大臣なら
テロもこんなに
起こらないのかな

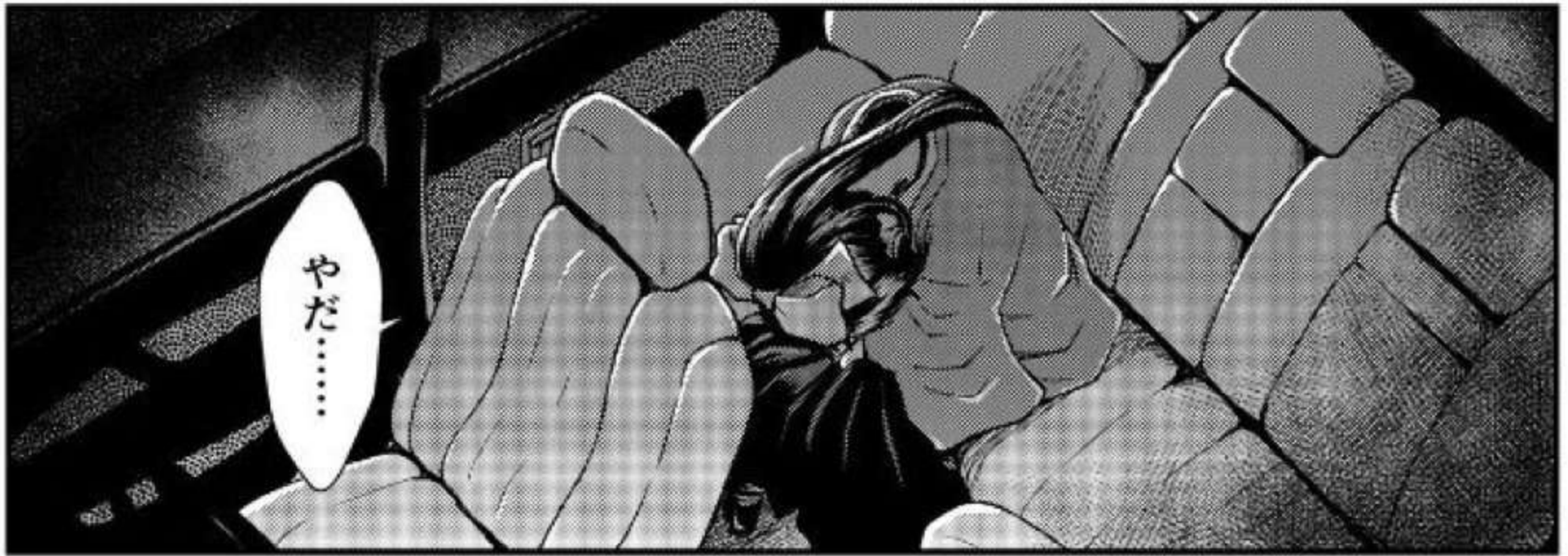
私じゃなければ
うまくいくのかな

信女さんに
頑張らせることも
ないのかな

私がか
誰か
力があるひとと
結婚……したら

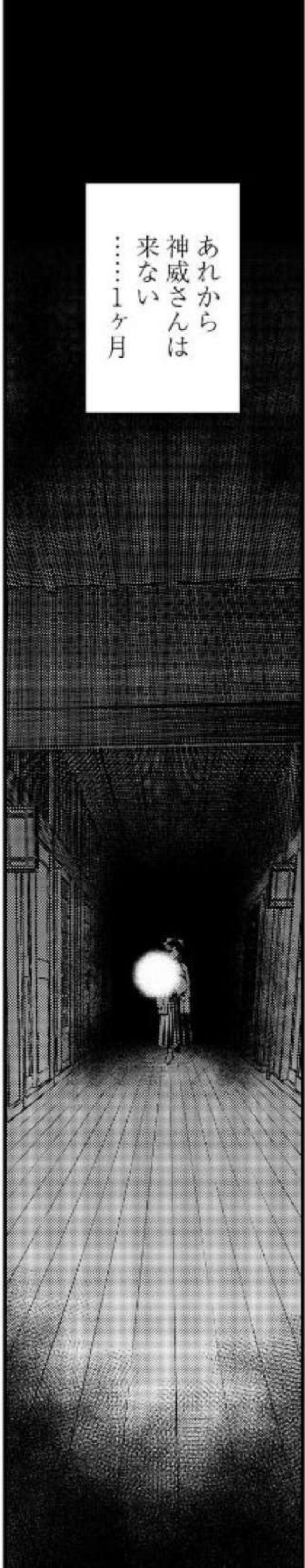
みんな安心して
暮らせるように
なるのかな

あは





あれから
神威さんは
来ない
……1ヶ月





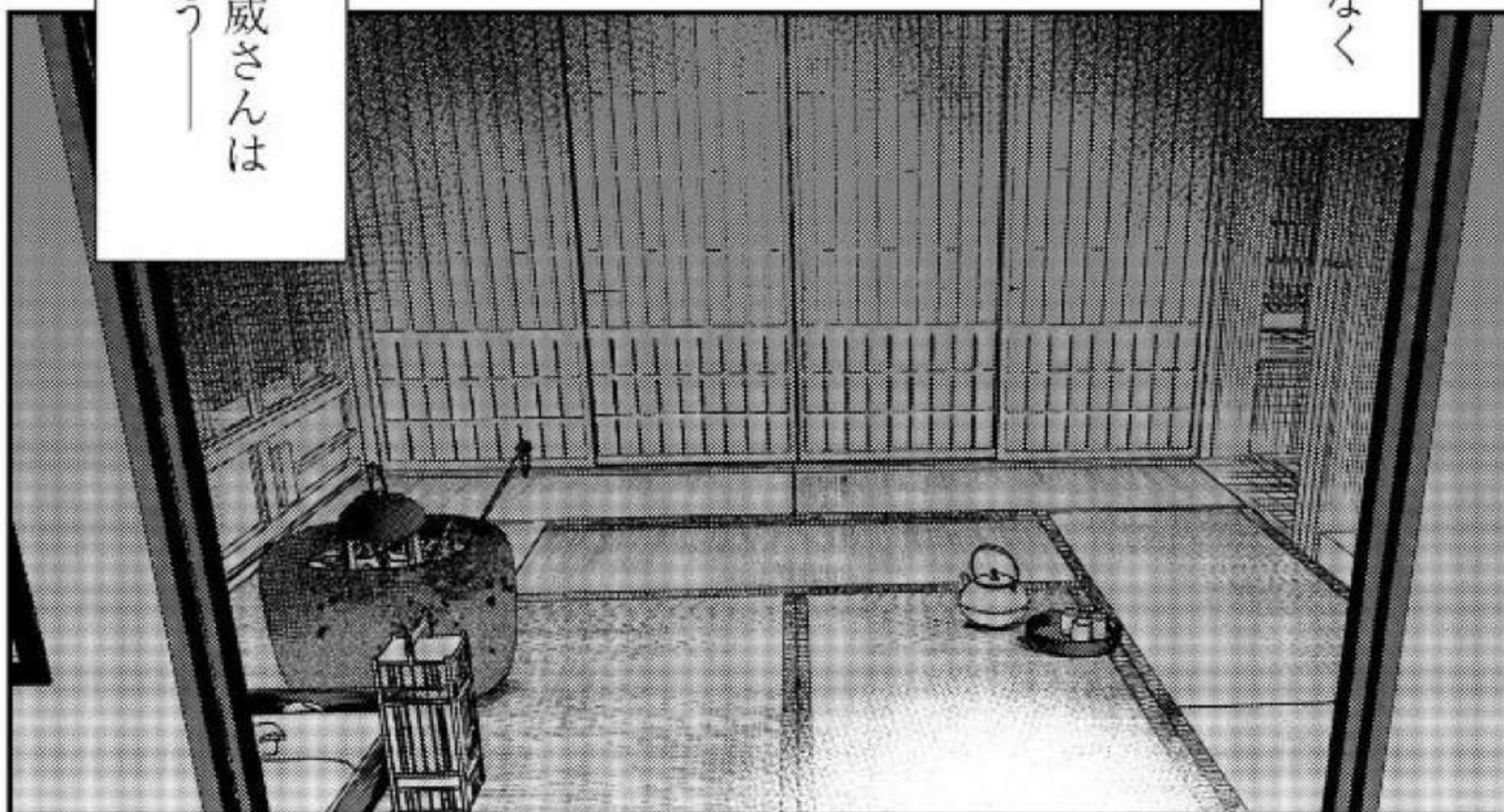
俺は

悪党なん
だから



なんとなく

神威さんは
もう――



警備が厳しく
なったから……
ならいいけど

い
ま……

でも他に
移ったら

どうすれば





結婚

した方が
いいんじゃない？

俺も
そう思うし

うちの阿伏兔も
同意見

気付いてるか
分からないけど

お姫様の身柄
結構危ないよ

今日はそれを
忠告に来た

例えば
俺ね

地球に戻って
新しい取引先の
アタマに会って
きたんだけど

お姫様をさらって
ぐちゃぐちゃに
犯してやりたいって
ツバ飛ばして
罵ってたよ

新しい貿易規制
あれがひどく
商売の邪魔
なんだってさ

よく見たら
ズボンの前を
膨らませてたよ

パイアグラ
使っても
中折れしそうな
ジジイのクセに

あれ わりと
本気だと
思うよ

まあ お姫様は
俺が先に
やっちゃって
るんだけどね

しよ

しよ

いや

こんなの
いや……っ

ぼん

ようやく
会えたのに……っ

あっ

あ

旦那持ちの家に
夜這いも面倒だし

嫁入り前に
存分に楽しんで
おかなきゃ

そうだ

初夜に旦那が
絶句するような
ところに

……っ

消えない傷でも
つけて
おこうかな

……神威さん

ぎゃ
う……





そうだよ



……そんな気が
してました



神威さんが
ほんとに
ひどいことを
する時は



いつも
笑って
いるもの



神威さん

悪党のくせに
本当に
ウソが下手



この前……
来てくれたとき
神威さん
なんだかつらそう
だったから

そういう
わけじゃ……



無理矢理
ひどいことして
嫌わせようなんて

私 神威さんには
最初からいっばい
ひどいこと
されてたから

今さら
これくらいで
嫌いになんて
なりません



阿伏兎も
長官殿に
報告してる

みたいですね



結婚のことが
なくなつて
おしまいの
つもりだったでしょ

……
お姫様の身柄が
危ないのは
本当だよ



信女さんは
はっきり言って
くれないけど……



いっしょ





これが……

……これが
最後なら

うんと
ひどいこと
してください



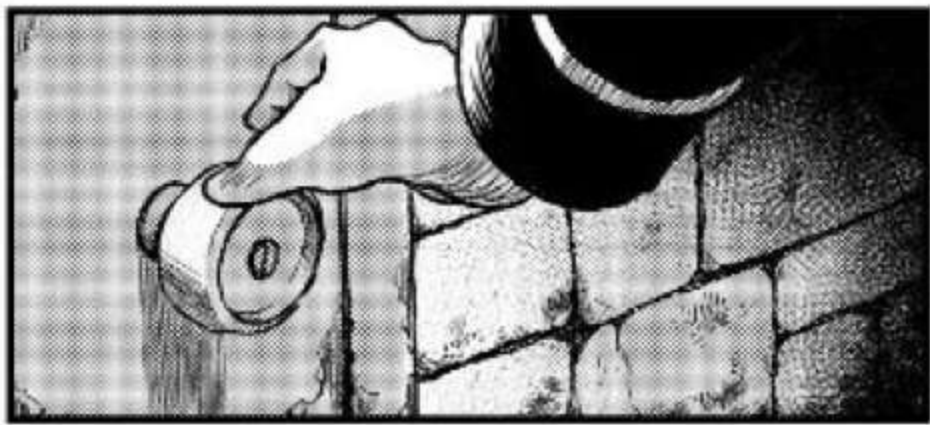
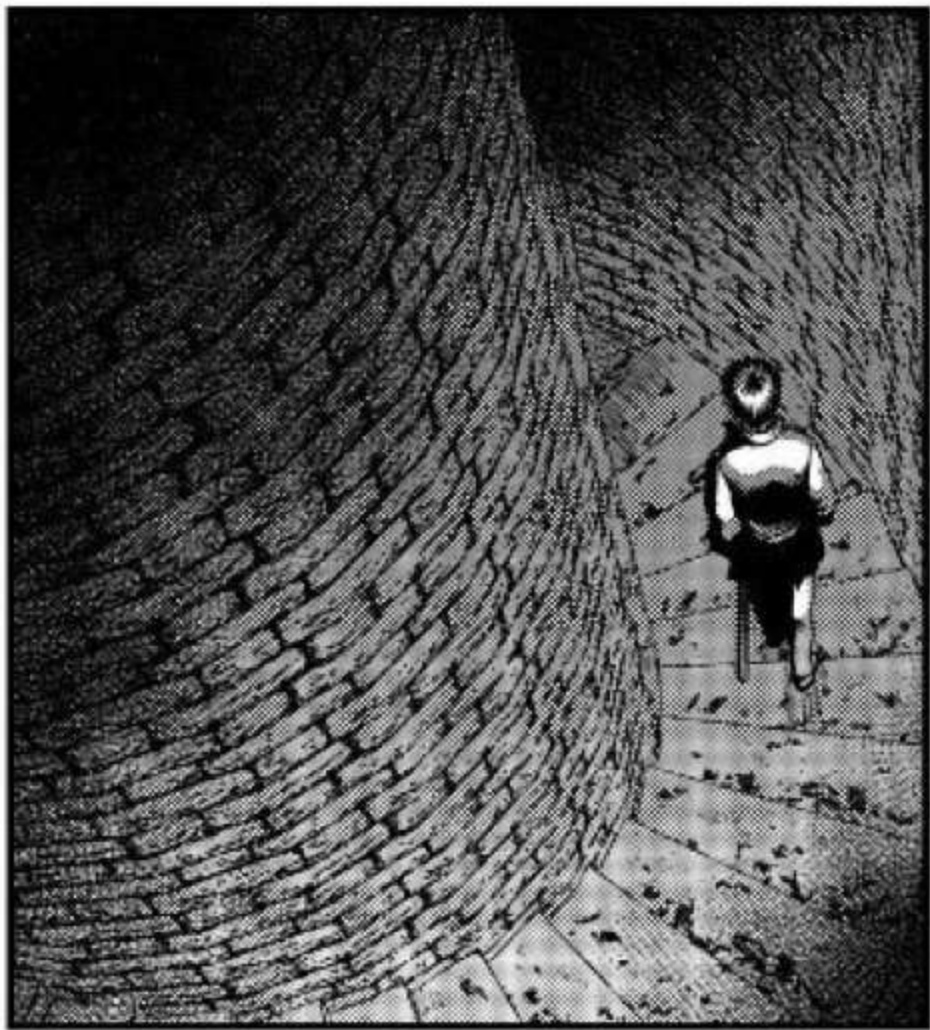
痛くても
気持ちよく
なくても
いいから

私のこと

お姫様に
ふさわしくない
傷ものにして



一生 誰にも
お嫁に行けない
身体にして
ください





吐いたか？



俺も鬼だの
なんだの
言われたモンだが



吐いた

これから急いで
お庭番衆に
裏をとらせる



オイ

裏がとれたら
すぐ動く

もうこいつらには
何も見えないし
聞こえない



元奈落三羽には
敵わねエかも
しれねエな

こんなの
なんでもない

必要だから
やっただけ



天人の一派が
姫様を地球の外に
さらおうとしてる



思ったより
本格的に計画が
進んでる

連中は本当に
やるつもり



姫様との結婚を
画策してる家との
つながりも
間違いない

成功すりや
自分たちが後釜に
失敗すりや
お姫様の身が
危険だから結婚と
騒ぎ立てられる

どっちに
転んでも
構わんわけだ

それで起きる
国内の混乱なんて
なにも考えてない



先の戦いで
刀を振れる奴は
ずいぶん
減っちゃまった

將軍家がなくなつて
侍という概念に
憧れる奴は
減りこそすれ
増えはしねエ



そりや
分かるが

それだと
十分な人数が
揃わねーかも
しれねエぞ



あなたたち
真選組にも
動いてもらう

こちらの警戒を
気取られたくない

万一を考えて
新規の人員は
使わないこと



あんたの
直属だって
実戦経験あるのは
いいところ半分って
とこだろう

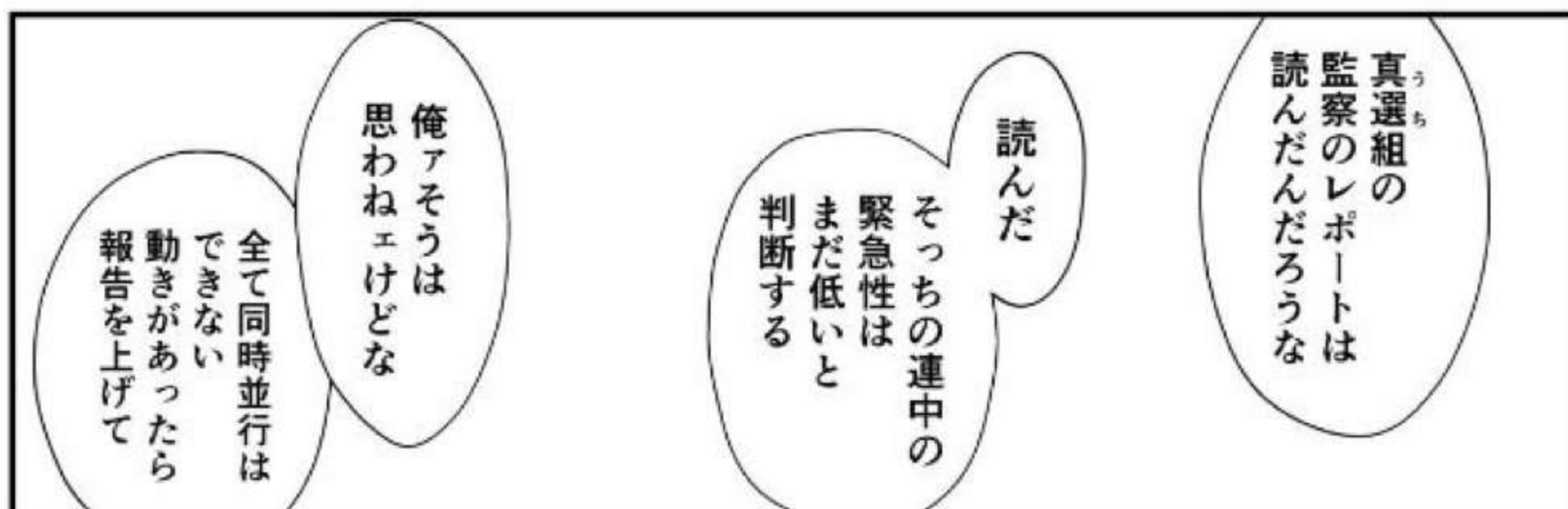
警備なら
いいだろうが

……

あと よりによって
うちの切り込み隊長
まだ療養中なんだよ

総始式まで
休んでる

叩き
起こして



真選組の
監察のレポートは
読んだんだろうな

読んだ

そっちの連中の
緊急性は
まだ低いと
判断する

俺アそうは
思わねエけどな

全て同時並行は
できない
動きがあったら
報告を上げて



姫様の政策が
気に入らない者が
地球の内外で
蠢いている

まずは
ひとつでも潰して
他の連中の
牽制にしないと

ぐずぐず
している
暇はない



姫を守るためなら
私はどんな
ことでもする

……

あんたの大將は
知ってんのか

何を

こういうの

まあ全部だよ

知らない

知る必要も
ない

汚れるのは
私だけでいい

……

俺も前は
そう考えてた
なア

近藤さんを
立派な侍の
大將にする
ためだっつよ

副長の俺が
汚れ役
嫌われ役を
引き受けりや
いって

もうそれは
やってねエ

今の俺は
大將に言えねエ
ことはしねエ

独断専行を
しねーわけじゃ
ねエが

自分がすることを
近藤さんに
言えるか
言えないかは
いつも考えてる

俺の大将は
そんな小せエ
器じゃないって
ことだよ

アンタの
大将も

そんな小せエ
女じゃないんじや
ねエのか



国のためなら
自分を殺しかけた
奴に協力を
頼めるような女が

今さら怯えて
泣いたり

あんたの所業に
動じやしねエよ



説教は
いらない

姫様を
不埒な奴らから
遠ざけて

政務に集中できる
環境を作るのが
私の務め



ぐずぐず
している
暇はない

私は
この国を

今この瞬間も
どこでどんな計画が
巡らされているか
分からない

姫様を守る

姫様を
傷付けて
泣かせる者は
許さない

……っ!!

ふ

ふ

ふ

ふ

ふ



っ!!

アッ



アッ

かたち
……味

全部……

覚えて



アッ

神威さんの
……おおきさ



……っく

あ……

……



これが
最後だなんて

ひどいなあ




あッ
あッ
あッ

覚えてて
くれるのかなあ

神威さんは
私とセックス
したこと

あッ


あッ




神威さんは
これからも
私以外の女の人と
セックスするよね

お姫様だって
いうだけの
私のことなんか


すぐに




なのに私は
きつと



今日のセックスを
思い出して
ひとりで



これから
ずっと



ひどいなあ



っ!!

おっ

や

らや……っ!

やだ
そんなところ
……っ



は

や

ほ

らやっ

そんなところ

きたないっ

みちや……

は



ほ

ほ

ほ

ほ

ほ

ほ

ほ

ほ

ほ

ほ

お

は

あ

あ

あ

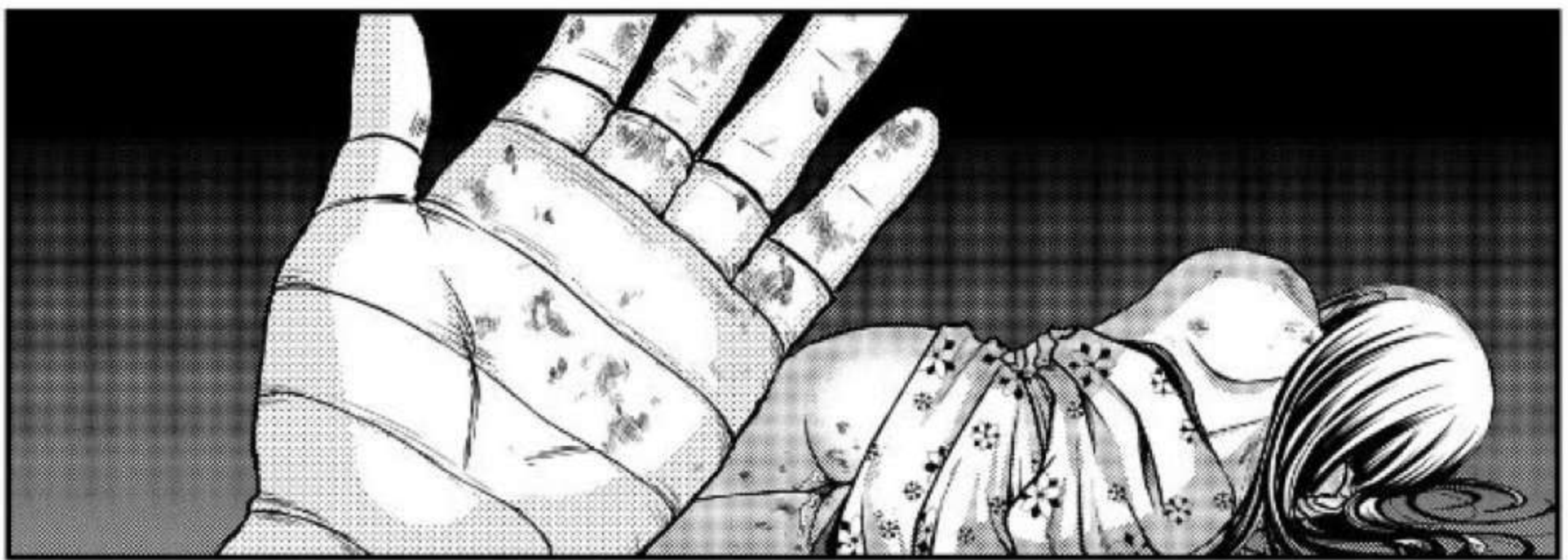
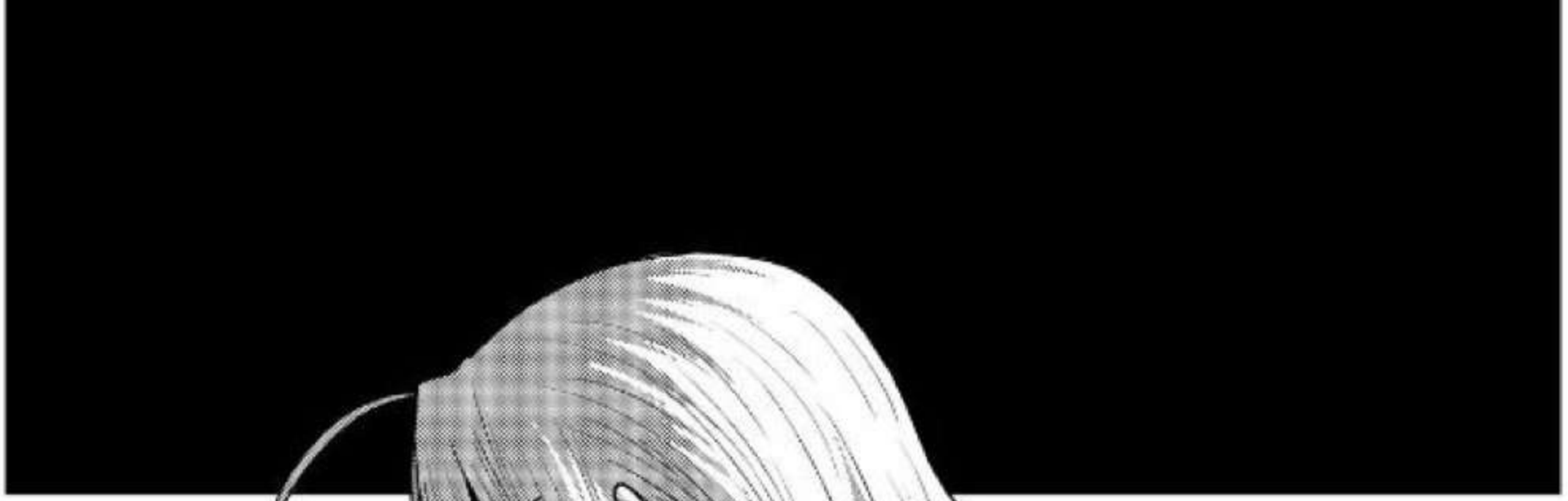
は

は

は

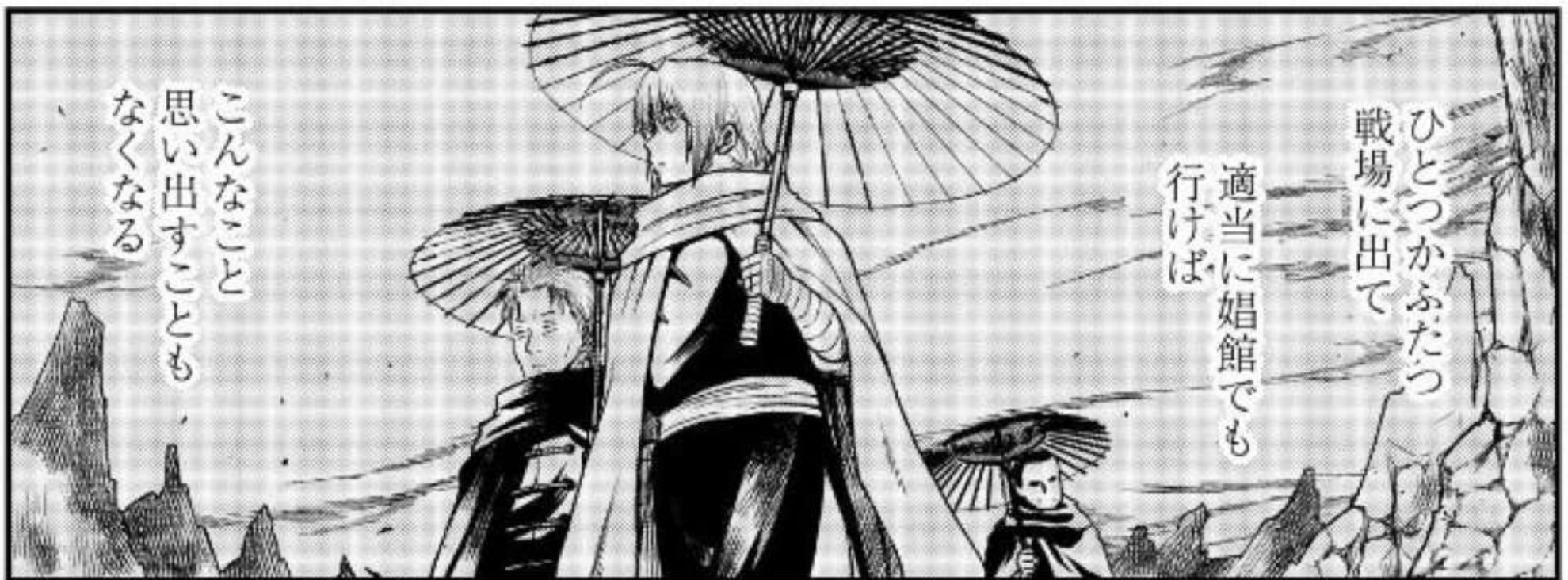
は

は



3日で
忘れる

地球を
出れば

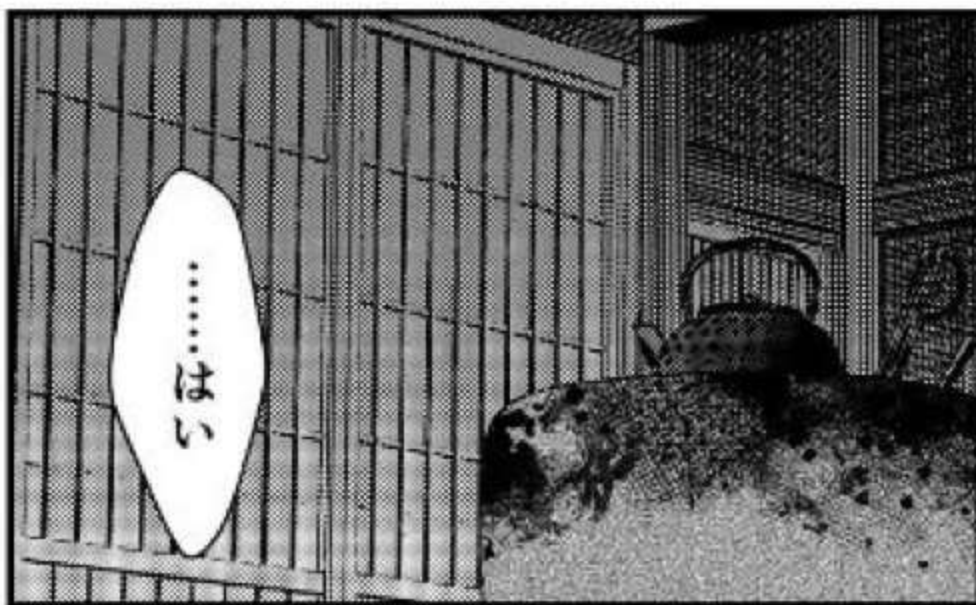
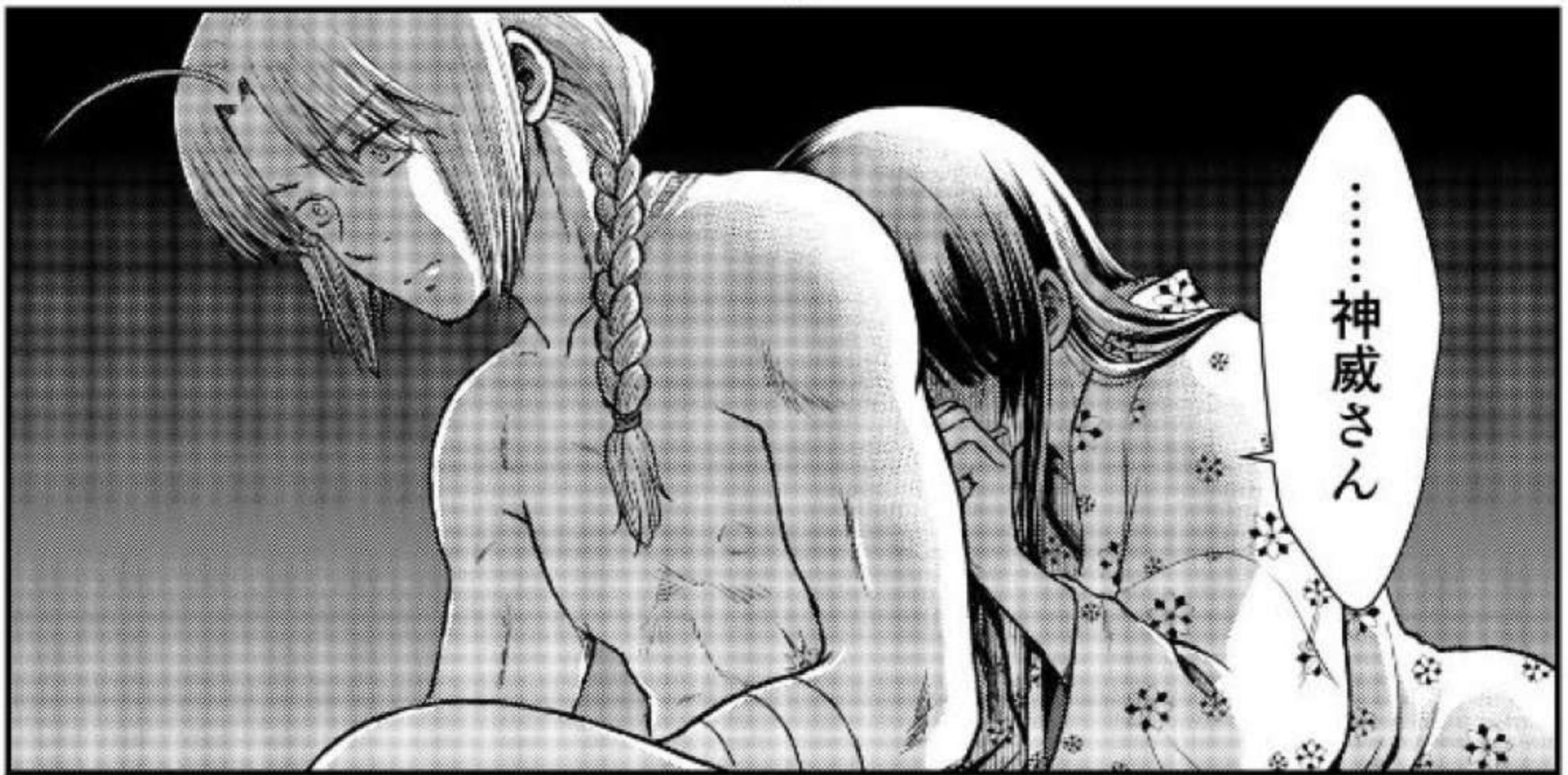


こんなこと
思い出すことも
なくなる

ひとつかふたつ
戦場に出て
適当に娼館でも
行けば



悪党に戻れば
こんな重苦しきは





あの

最後に

もう一度
屋根の上に
連れて行って
ください



……さっきので
最後なんじゃ
なかったの

これが
ほんとのほんとに
最後です

お願い



……そーです

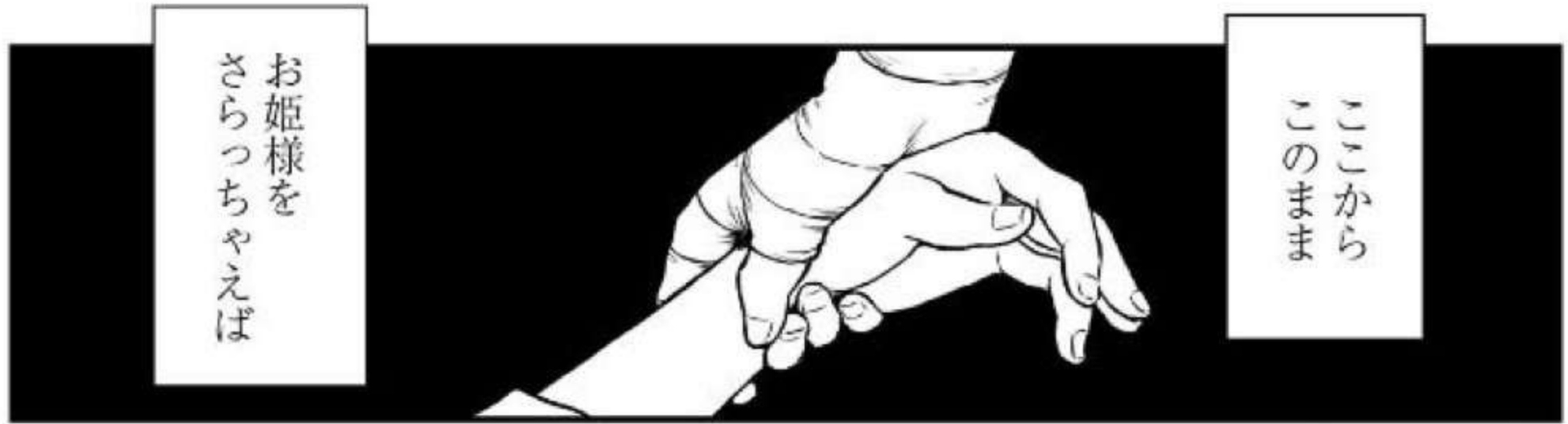
私
ズルいんです



……
ずるいなあ



—
いっそ



ここから
このまま

お姫様を
さらっちゃえば



どうせ身柄を
狙われてるんだ

今ならできる
船に乗せて
この地球を出て

誰も知らない
場所にお姫様を
連れて行って

俺以外の誰にも
触れられない
ようにして



そうすれば……



なんで母さんを
好きになったの



父さんが
母さんをあの星から
連れ出さなければ

母さんは
ああならなかったの



.....



.....満足
しました

いまま

.....



これまで
ありがとうございます

誰にも内緒で
お話ししたり

いっぱい抱いて
もらったり

いつ来てくれるか
気を揉んだり.....

普通の女の子に
なれたみたいで
とっても幸せでした



もう下に
降ります



.....
神威さん

神威さんのこと
忘れません

もうお目には
かかりませんが
私たちへの協力
引き続き
お願いします

そんなに簡単に
引きずり下ろされる
つもりもありませんし

もう
慣れました

元第七師団への
便宜も
引き続きちゃんと
はかりますから

怖くても
胸を張って
向かい合うの

総理大臣って……
政治家って
そうすることが
必要なんです

こう見えて
私けっこう
図々し……

なんで

これから
政治的立場だって
生命だって
危ないくせに

神楽ほどの
力だって
なくせに

後ろを犯されても
たいして抵抗も
できないくせに

犯されながら
痛がってポロポロ
泣いてたくせに



なんで



なんで俺より
強いんだ

さようなら

お元気で







いいね さすが
一国の総理を
地球外に拉致
しようって
だけあって

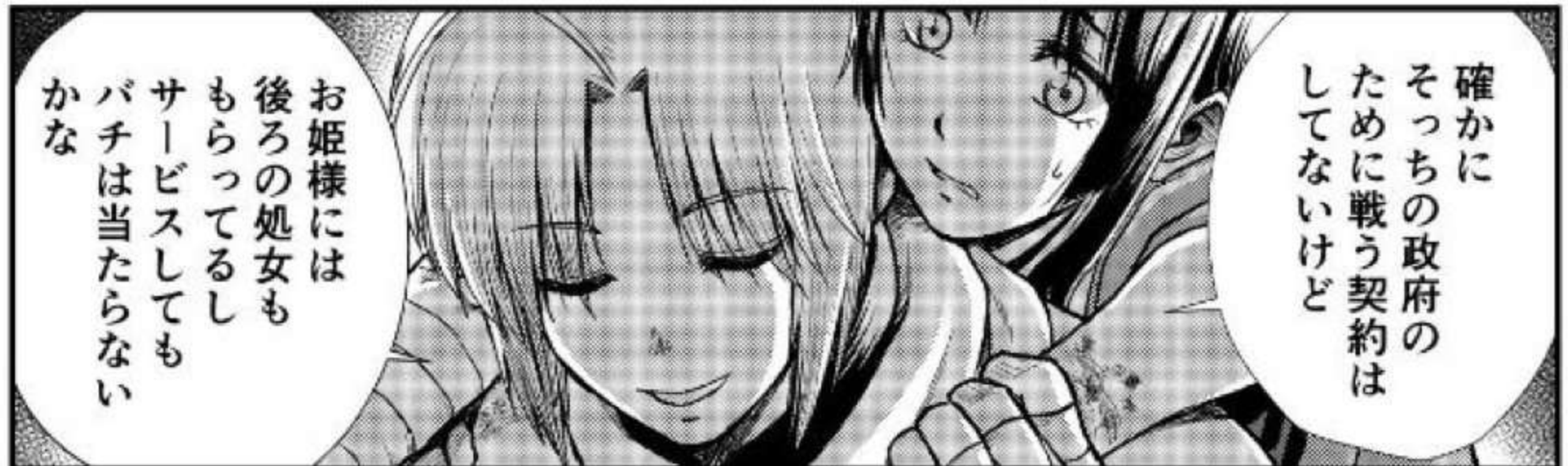
結構な人数
出してきてる

……！

警備の
人たちが……

神威さん
……

そうだなあ



確かに
そっちの政府の
ために戦う契約は
してないけど

お姫様には
後ろの処女も
もらってるし
サービスしても
バチは当たらない
かな



まあ
掴まっててよ

目をつぶってれば
すぐ終わるから

食後のデザートには
ちょうどよさそうだね

なんだあ!?

副長
大変です!

総理の屋敷の
方角から
爆発音が!

……!

オイー
一番隊!

総悟を
起こしておけ

爆発音

総悟







なんで
夜兎が……!!

聞いて
いないぞ



あとの連中は
始末してある



搜索の必要は
ない

裏門の隊を
呼び戻せ




夜兎は
ひとりだけだ
ターゲットも
ここにいる






頭の重苦しさが
一瞬で消えた

自分がどう
身体を使えばいいか
躊躇なくわかる

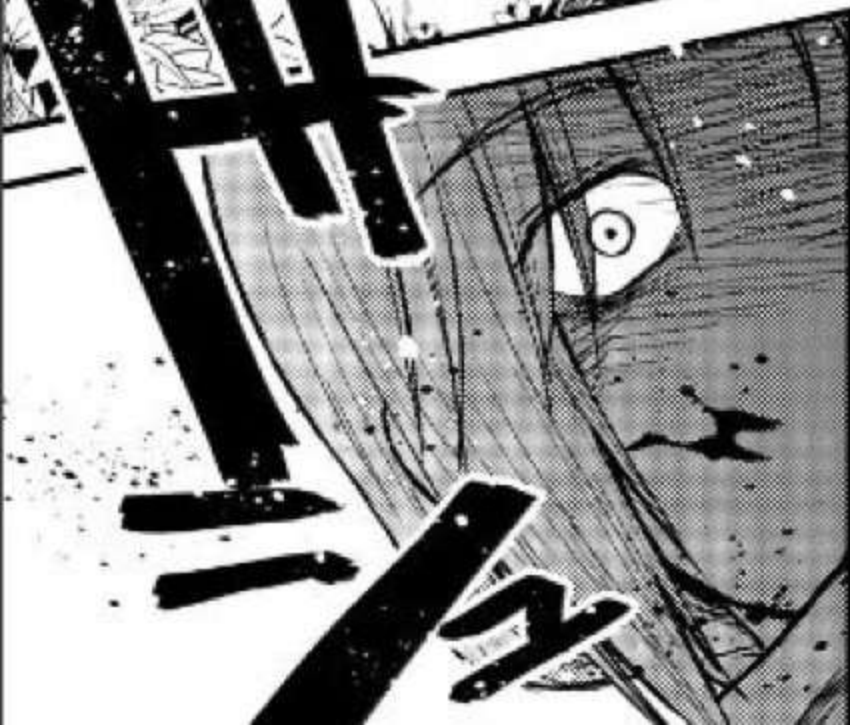


さっきまでの
ことが嘘みたい

最高の気分だ



やっぱり
俺は――







傷付ける
だけの男は

触るな!!







副団長



いつまでって
言われてんだよ

まあ 今は
新クライアントの
お達しで
待機中だしな



団長 まだ
戻ってねーのか

1週間以上
見てねーぞ

戻って
ねエ

俺もだ

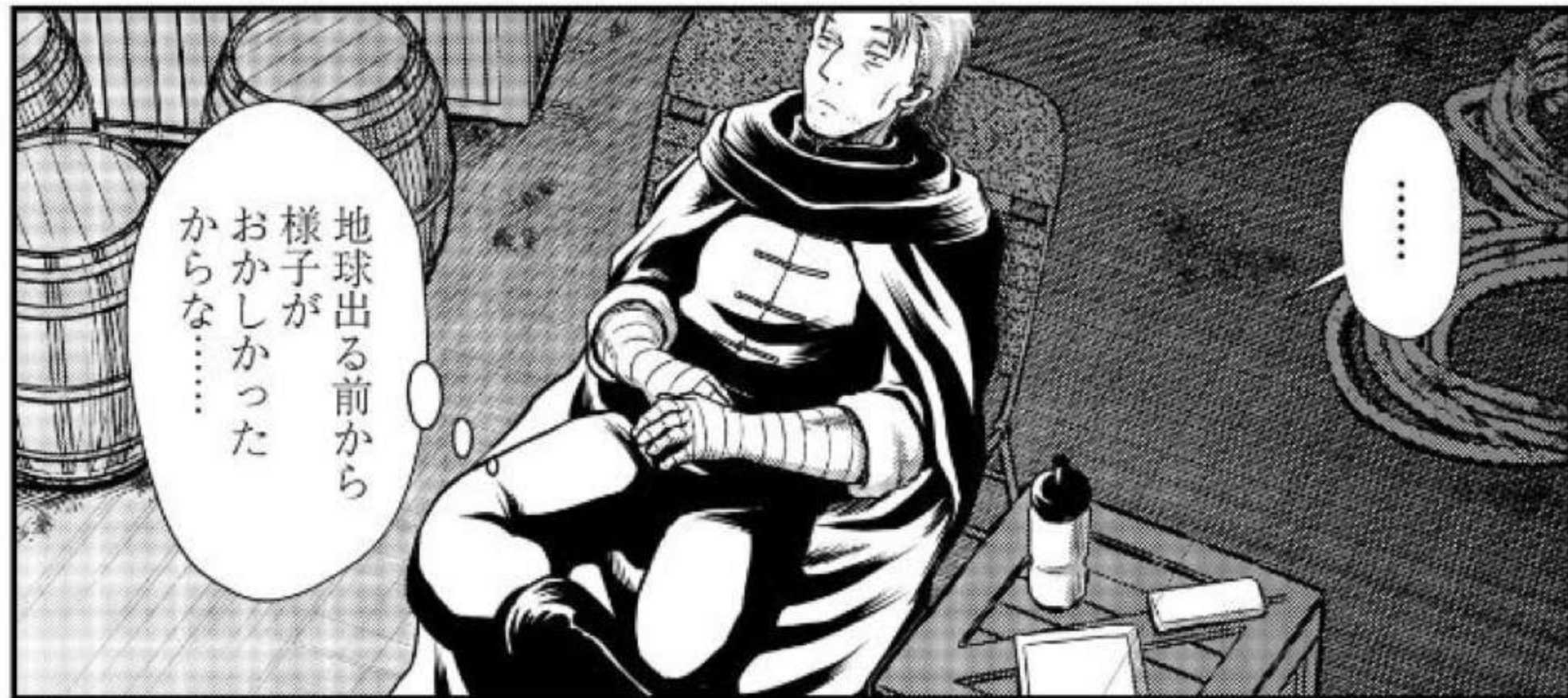


待機期間も
ちゃんと日数で
金とってるから
心配すんな



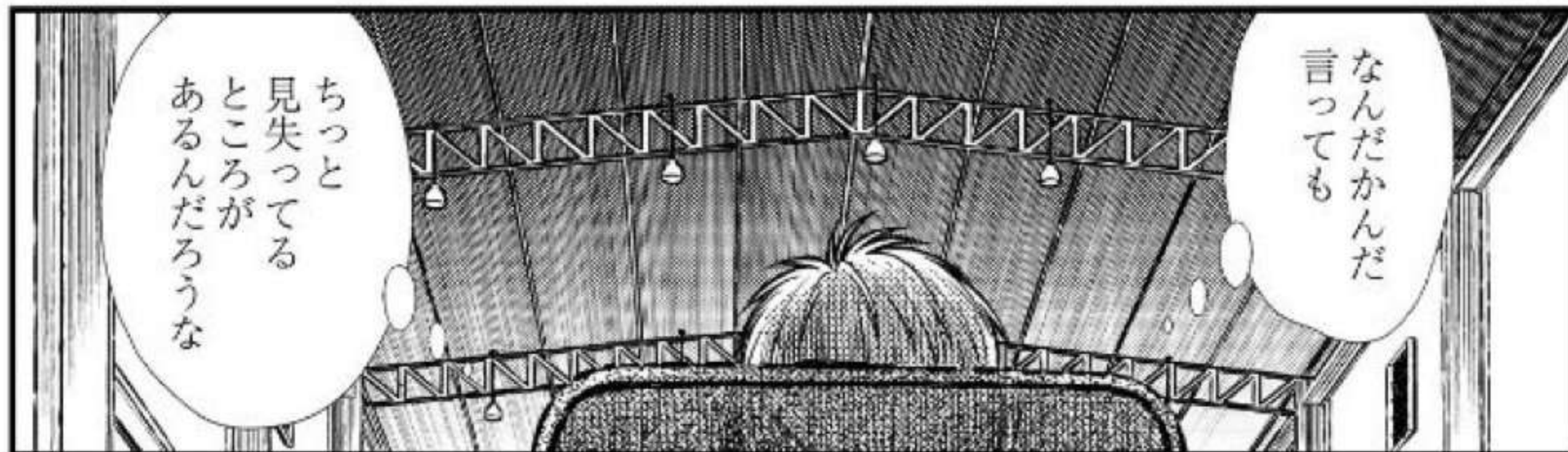
はっきり
言わねーんだよ
あのロリコンジジイ

まあ うちとは
初仕事なわけだし
まだ信用がないのは
しょうがねエ



地球出る前から
様子が
おかしかった
からな……

……



なんだかんだ
言っても

ちっと
見失ってる
ところが
あるんだろうな



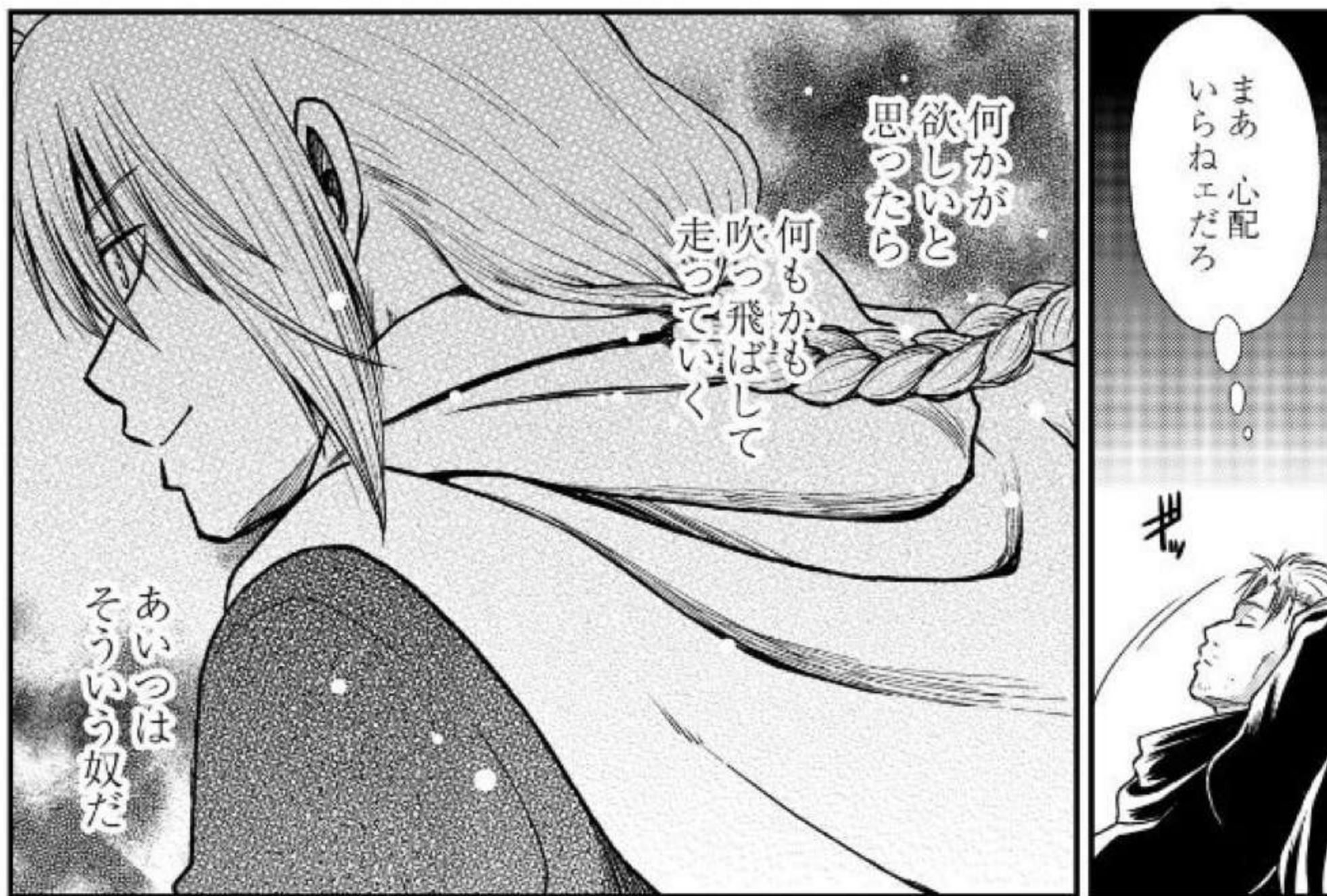
あいつはずっと
最強を求めてた

その動機の
根っこの家族と
存分に喧嘩して

あいつなりに
納得したところが
あるんだろう

そこから
さらに先

次の「最強」を
目指す抛り所が
見つかった
ねーんだ



何かが
欲しいと
思ったら

何もかも
吹っ飛ばして
走つていく

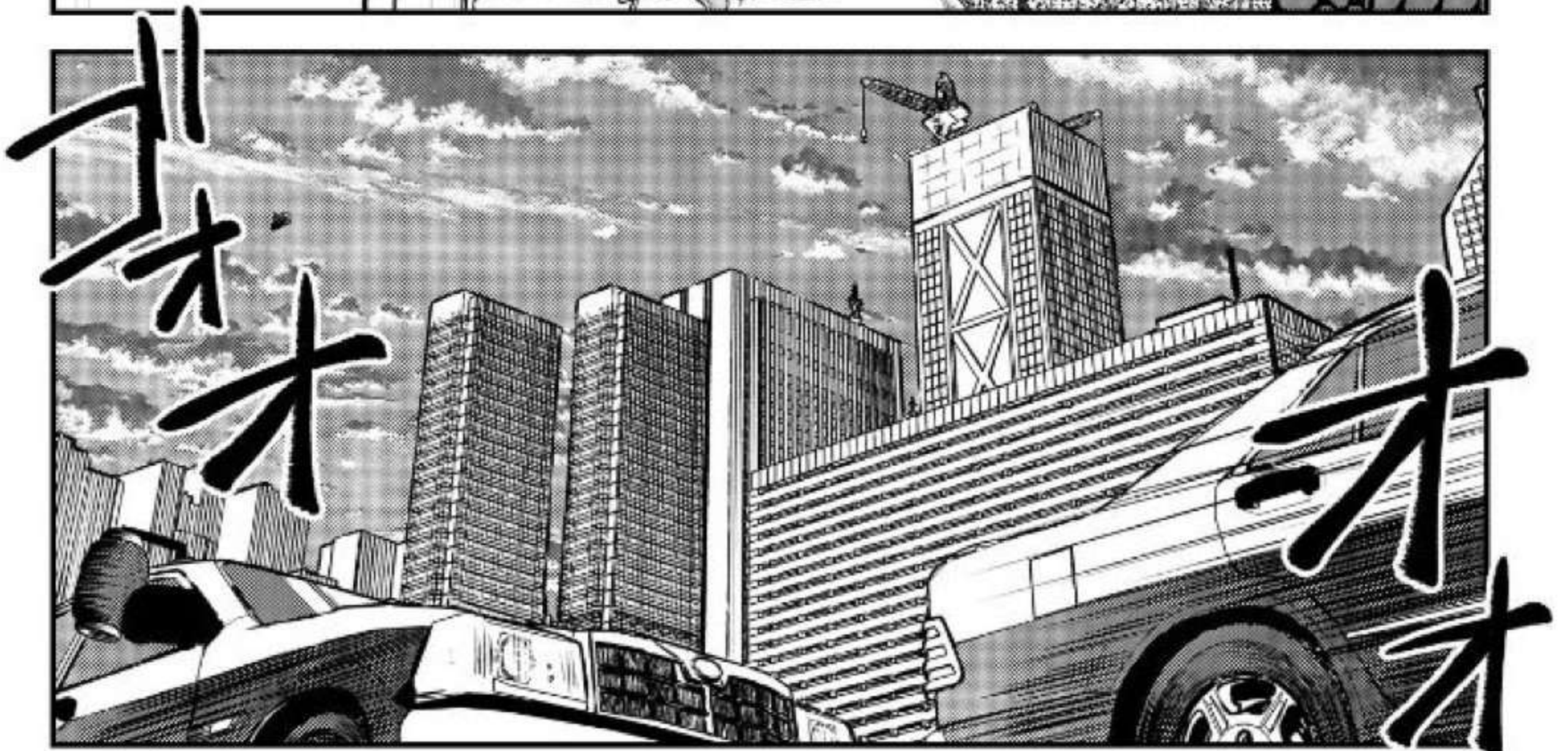
あいつは
そういう奴だ

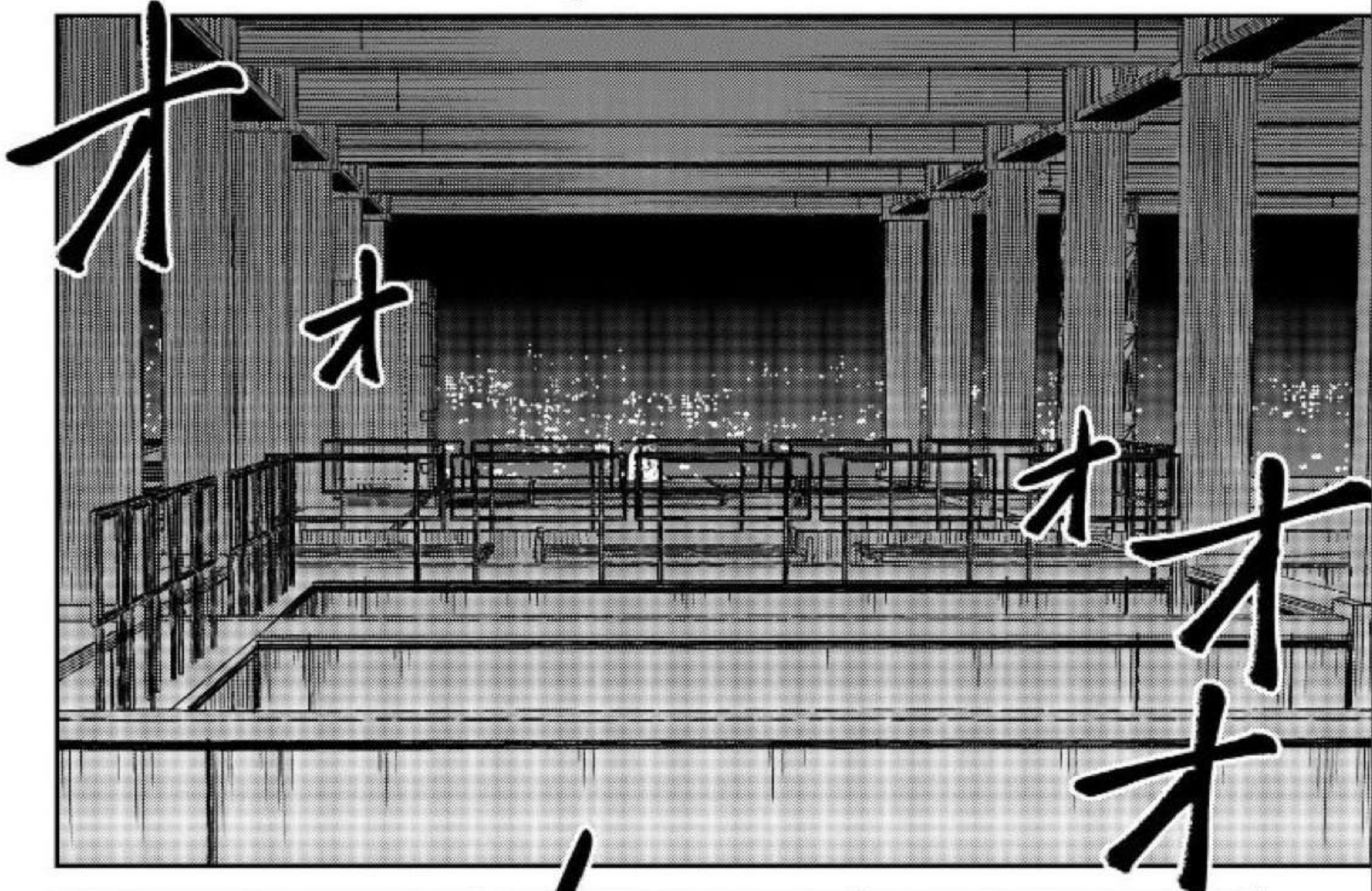
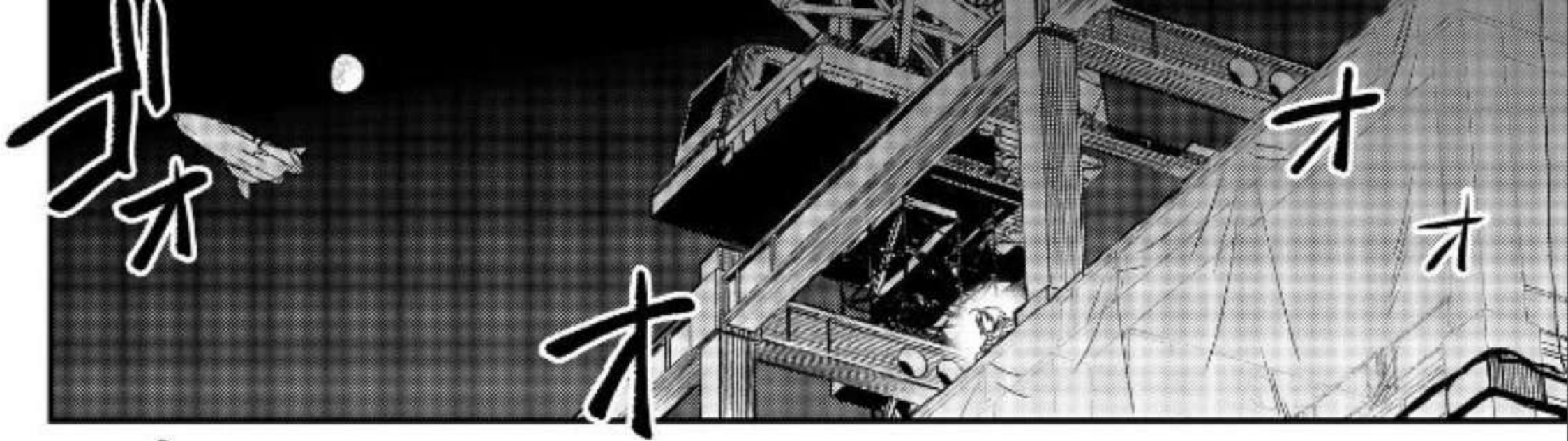
まあ 心配
いらねエだろ

セ











……



ようやく
とっ捕まえた
アル



お……



この何ヶ月
ずーっと
逃げ回って
バカ兄貴が

おまっ……



お前……

お前っ……





なにっ……

何だよ
それ……

俺は
聞いてない!!

こっちは
分かった時点で
報告しようと
してたアル

そしたら
なんか知らんけど
お前が逃げ
回ってるうちに
もうこんなネ

あのあいつさんだけかにも
何事も言わなかった
アル
おつ
おつ



じゃあそれは
あのおまわりの
……

おい神楽お前
妊婦なんだから
兄妹喧嘩も
ほどほどに
しとけよ

良かったね
見つかって

オウ
あとは私が
やるアル

じゃあ あとは
よろしく
お願いしまーす

……

おつおつ
おつおつ
おつおつ

……なんで
あいつらまで

仕事だ
からナ

お前を探して
伝えて欲して
ことがあるって

そよちゃんが
万事屋に
頼んだアル

お前……っ

お前は……っ

っ!!

ん

ん

ん

ん

そよちゃんに!!

お姫様のそよちゃんが
お前と順当に出会って
交際を深めるなんて
あるはずないネ

ちよつと
待て

その身体で

グツチャグチャに
してやるアル

絶対お前が
無理矢理
暖ったよナ

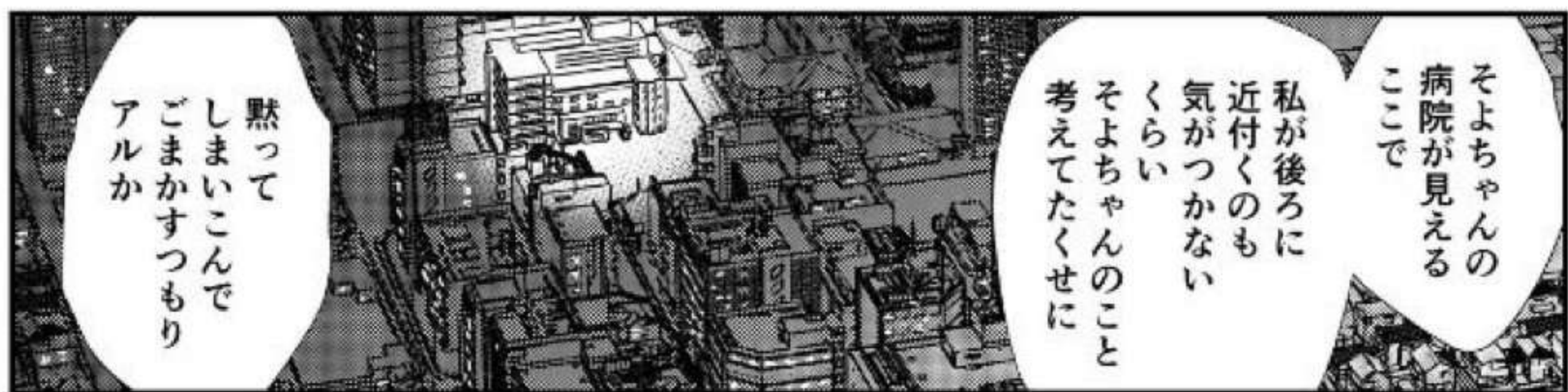
そよちゃんは
なんだかいいように
言っただけど

私の友達に
なんてこと
するアルか

お前っ……

ちよつ

そよちゃんの
純情踏みにじった
行儀の悪いチンコ
出せやゴルア





卑怯者は
お前アル

遠くから見守る
なんてのを
カッコイイなんて
思ってたんじゃないぞ
大バカ兄貴が!!



分かって
くれよ

俺は



あの男みたく
なりたく
ないんだよ

護りきれも
しないのに
連れ出して
枯らして

俺は
そういう……



勘違い
すんなヨ

別に私
責任とって
そよちゃんと
結婚しろとか
言いに来た
わけじゃないアル

そよちゃん
もてあそんだ
お前のチンコ
すりつぶしに
来ただけネ

そよちゃんに
とよちゃんに
申し訳立Eアル

なのにそんなに
寂しそうにして

……
寂しくなんか



そうやって
どんだんあの人に
近付いていくんだ

……
ズルいよ
お前は



ほんとにウソが
下手アルナ

自分が今
どんなツラしてるか
見てみるといいネ

そしてきつと
俺は

お前に永遠に
勝てないんだな



言いたいこと
あるなら
言えヨ



やっぱり
あのおまわり
かあ

どこが
いいんだよ
あんな男

私も同じこと
そよちゃんに
聞きたいアル

……



いつ
生まれんの

今5ヶ月だから
えっと……



俺は結構……
あの二人がお前の
今の家族だって
認めるのも
しんどかったんだぞ



家族2つもあるくせに
また増やすんだなって
思ったんだよ



……

お前は



あそこまで
やられちゃ
認めざるを
えなかったけどさ



自分で家族を
置いてったくせに
よく言うアル

……
分かってるよ

分かってるけど
なんか……



俺はお前が好きな
家族の星を
護ったのに

お前は別の家族を
作っちゃうのかよ



面白く
ないんだよ

すぐ
認めたりなんて
できるもんか

オ

オ

オ





ちなみにパピーは
今回それちゃんと
やったアルヨ

え

子供できて
結婚するって
知らせたら

沖田を
ぶん殴りに
飛んで来たネ



ほぼ丸一日
パピーは沖田を
ボコリ続けて
街の一区画が完全消滅
沖田は入院2週間

野次馬はすごいし
チンピラ警察どもは
パピー応援するし
物売りは出るし

銀ちゃんは
どっちが勝つか
賭けの胴元
やろうとして
その場でトシに
捕まって

パピーは沖田を
完全KOしたあと
抜け殻になっちゃって
いつの間にか
いなくなってたアル

結婚式には
たぶん来るんじゃないアルか

楽しかった
アル

……そうが

……



それに沖田アイツも
待ってたアルヨ

また面白い
イベントが
見られるアルナ



大事な子鬼
孕ませたクズ一人
殺せないくらい
老化が進行
したわけだ

二人まとめて
俺がとどめを
刺してやる



「いつまでも
妹に執着
するしかない
人生の敗残者」

「シスコン野郎に
引導を渡してやらア」
って言ってたネ



ぶつ殺して
やる沖田アイツ……

それで
いいアル

自分の気持ちに
正直が一番ネ



お姫様に
会いに行け
ってのか



……



お前が
会いに行きたいなら
会いに行けヨ

行かないなら
チンコねじ切る
けどナ

いや それ
会いに行けって
ことだろ



お姫様の
具合は

ちよつと打撲と
切り傷で
済んだって

入院が
長かったのは
色々警戒してた
からってだけネ

お前も
もつてな
考えろ
のびたすか
トルセン



「護ってくれて
本当にありがとう
信女さんがきついこと
言っちゃって
ごめんなさい」

「私は大丈夫です
神威さんも元気で
だっぺ

そよちゃんの
伝言は
それだけアル



じゃあ
私は帰るネ

退院はあさって
らしいヨ

あとこれ
結婚式の
招待状ナ

ご祝儀
ちゃん
持ってこいヨ

……

……



……待たせて
悪かったね





……上等でイ

いつでも
来な



こんな所からでも
わかるような
殺気……
ひとりじゃねエ

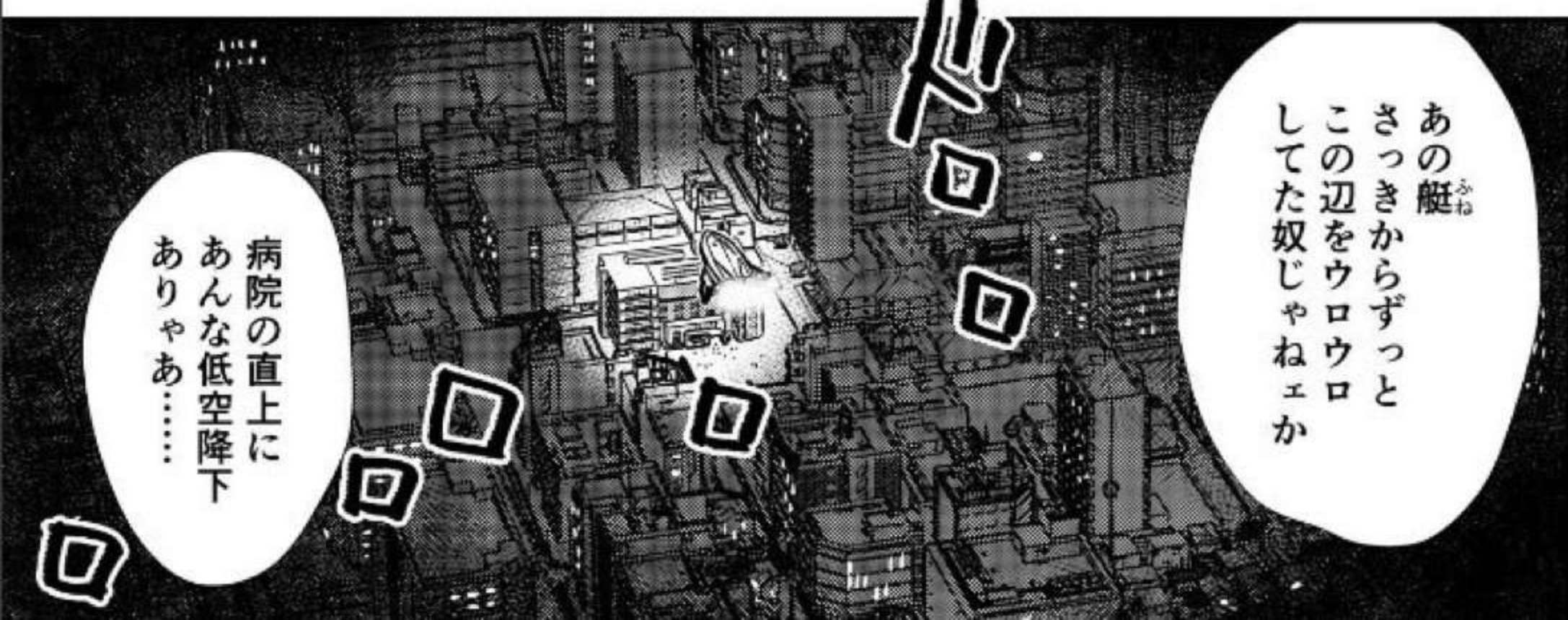
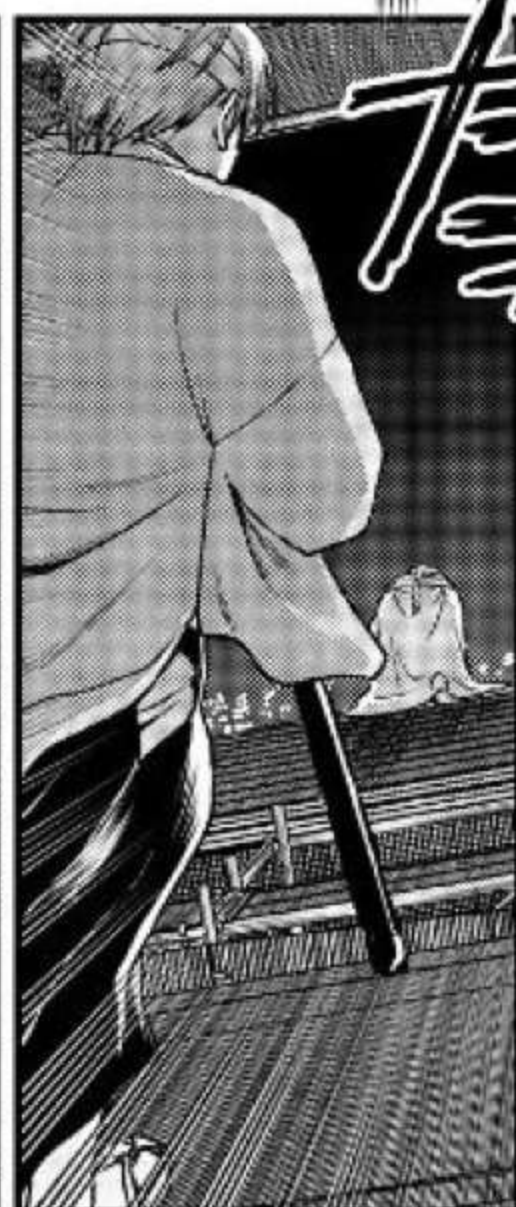
病院の方角……

まさか



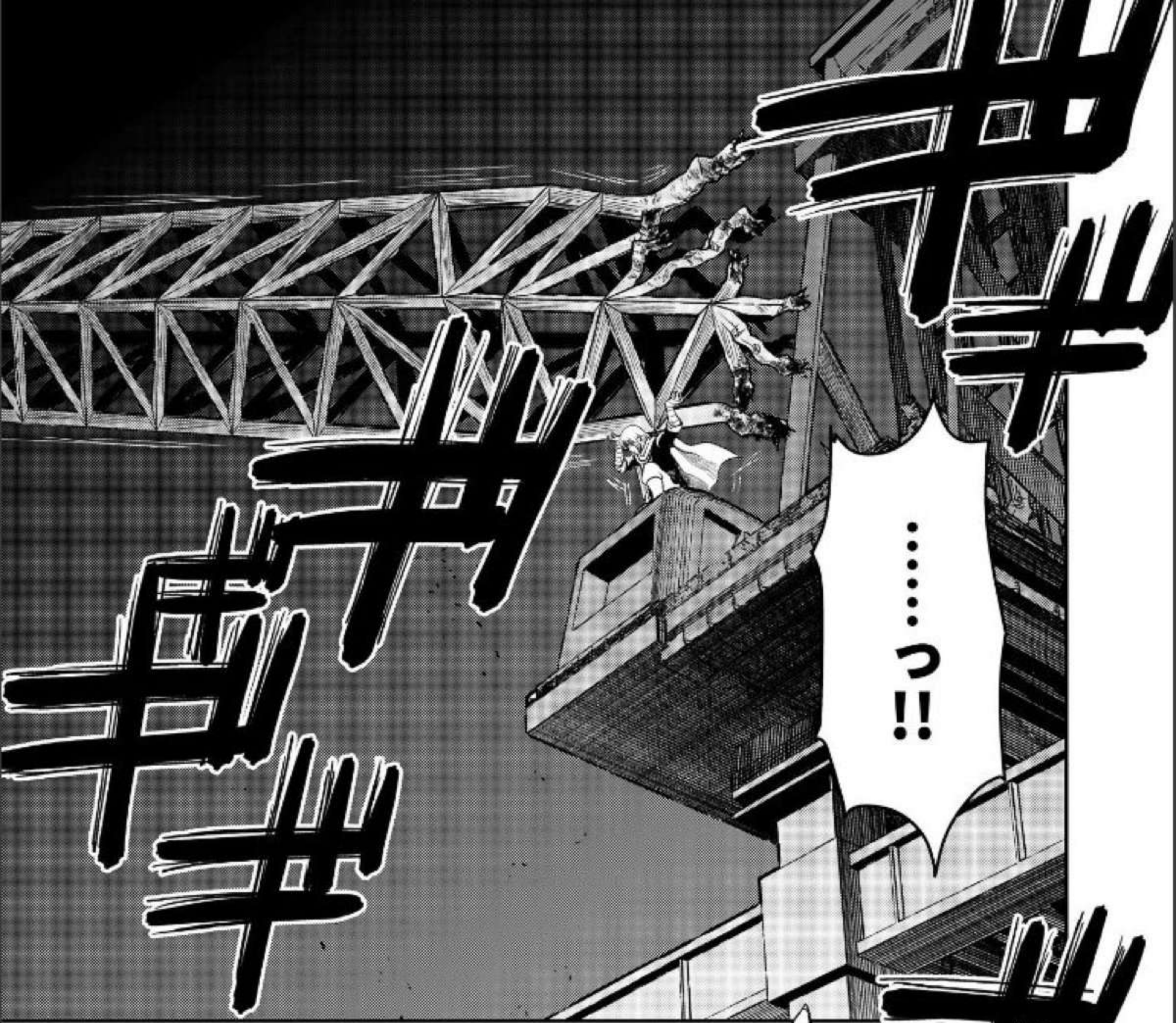
オイ

殺気だね



あの艇ふね
さっきからずっと
この辺をウロウロ
してた奴じゃねエか

病院の直上に
あんな低空降下
ありやあ……



.....!!



やめろ

オイ



やめろ
って……

言ってる
だろーが!!



ちったア
考えやがれ

姫様ごと
撃墜して
どうすんでイ





なあ
団長



報酬は倍
俺達が護衛するのは
当初予定の3倍の
積み荷と

大事な客が
ひとり追加に
なったとき



「今なら
政府の監視の目に
引っかかっても
確実に抜けられるよう
手配したから」

「すぐに出てくれ
今すぐにだ」
だよ

んた...



選択肢だ
どうする？





欲しいモン
奪りに行く
ツラして
やがったな



あれ 団長
どうした

小型艇で
先に行くつよ

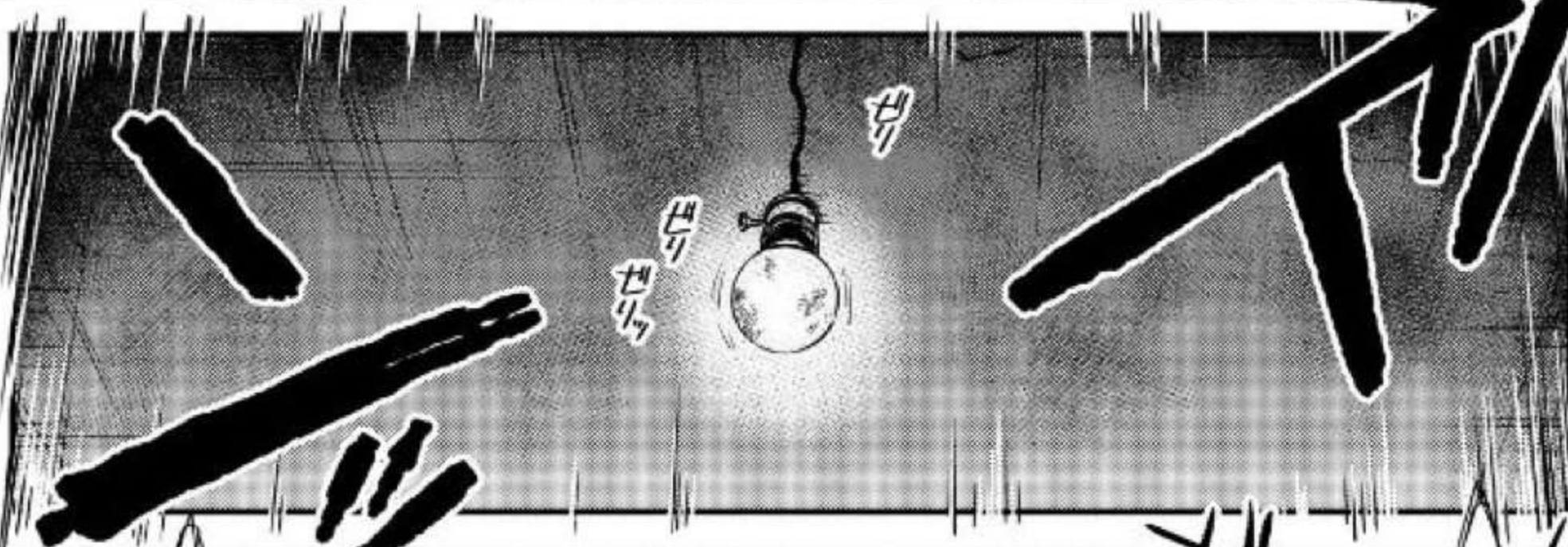
2箇所ほど
通信したら
俺達も出るぞ



てことは……

あれ？
もしかして
面倒なことに
なんねーか
これ

アインザ
あまのこ達の
後継者
総大将の
お嬢様





どうしたんだろ

誰もいなくなった
今なら……

だめ

私の脚じゃ
どうせ捕まって
殺されちゃう

きっとそのうち
助けに
来てくれる

これ以上
皆さんに迷惑を
かけないように
待たなきゃ



でも……
あの人達

このあとすぐ
私を宇宙に
連れて行くって

そしたら……
間に合わない

神楽ちゃんの
結婚式……
出たかったな

赤ちゃん
も……

か……



……宇宙に
行ったら

神威さんに
会えないかなあ

じゅ……



現実逃避なんて
しないで
なんとしても……

絶対に生きて
戻るんだから

か……



だからもう
しばらくの……

おん
おん

!!

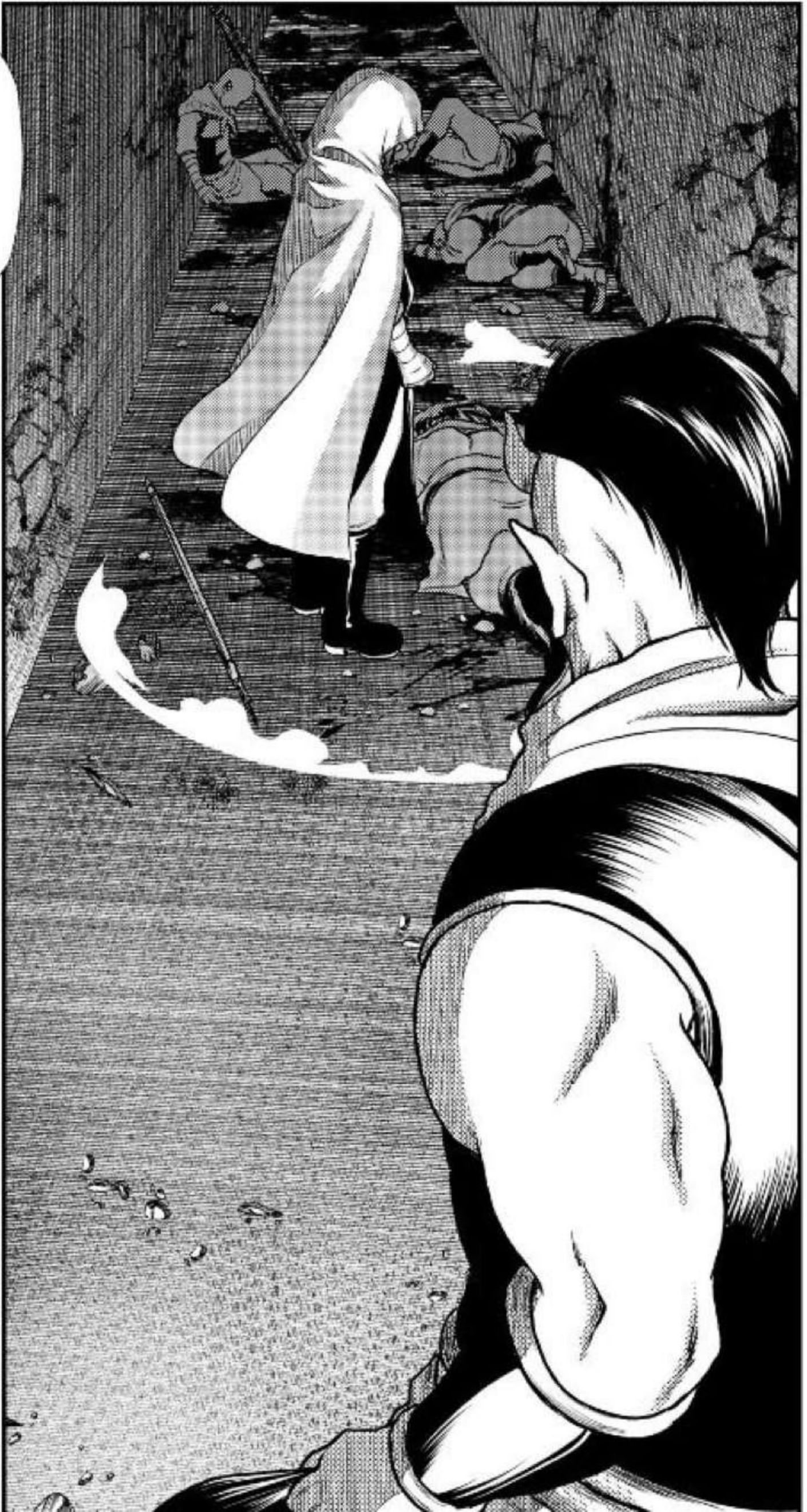


ありやりや

せっかく
柄にもない
陽動なんてやって
やりあう人数
減らしたのに



生身の人間
護るって
ほんと
大変だな





わっ

わわ

お姫様

.....!!

わわ



大丈夫だよ

目をつぶってれば
すぐ終わるから



.....

はた

はた

はた

はた

ほらね

今度は
ほんとだった
でしょ



わかってるよ



よく
考えろって



おーおー
燃えてる
燃えてる

団長が
やったな
ありや



こっちも
もっと早く
手エつけとく
べきでしたね

山崎の勘が
正しかった
ってわけだ



山崎のレポートに
あった密輸集団

こんな所に
違法の積荷
溜め込んで
やがった

本の下に
巨大な納庫を
作らせた
作らせた



ここで総理大臣を
助け出した方が
俺らの今後の
ためになるって
団長の判断だ

ま あいつが
決めたなら
下が口を出す
こっちやねえ

下っ端どもが
右往左往
してるな

珍しいな
正面から大暴れ
してないのか
あの団長が

今日は
お前らに譲るから
残りは全部やれと
涙が出るほど
ありがたい
団長のお達しだ

マジかよ
団長なにか
悪いもんでも
食ったんじゃ
ないのか

しかしテーマ
よく式まで休暇を
返上したな
自主的に

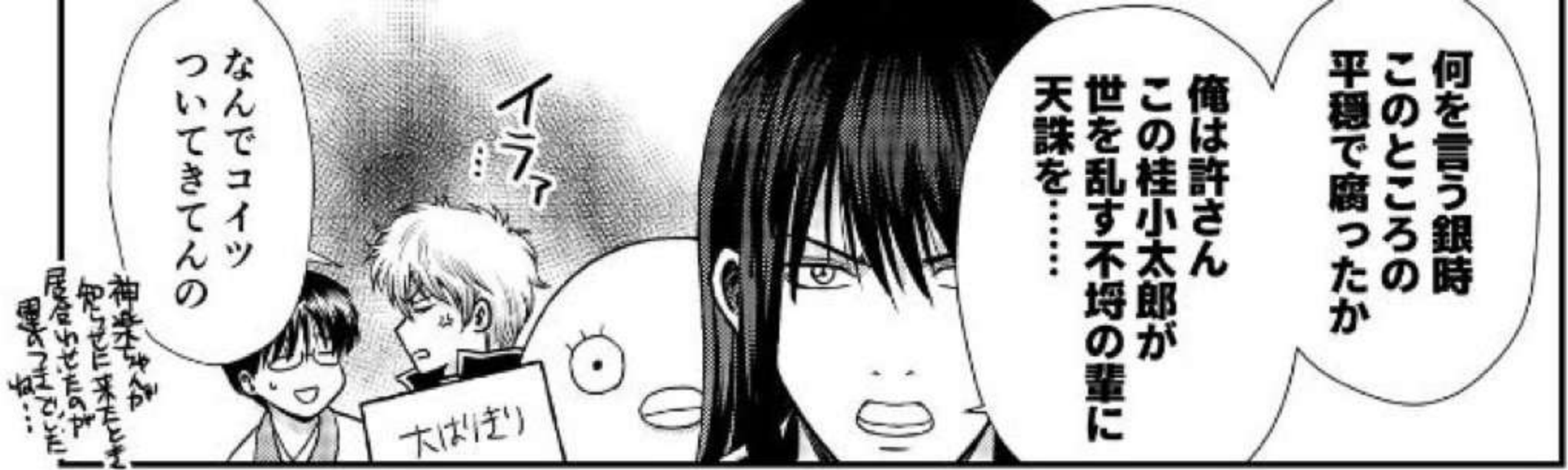
嫁に
姫様さらった奴
全員ふん縛るまで
帰ってくるなって
追い出されやした

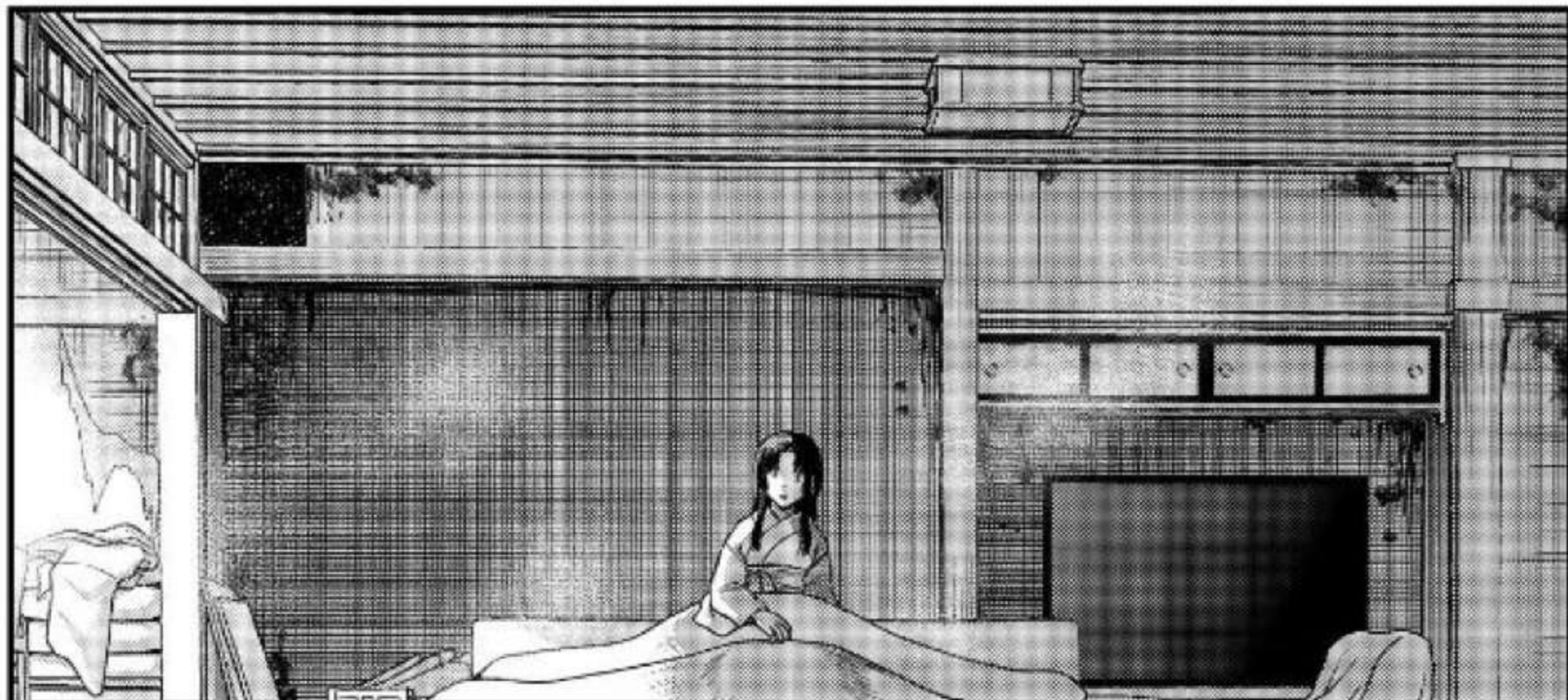
なんかよオ
コレ俺達が
出張らなくても
問題なくね？

総理大臣
誘拐犯逮捕に
協力したとなれば
報酬出るだろうって
神楽ちゃんが

あいつ
それをまるまる
祝儀で巻き上げる
気だよな







元第七師団で近いうち
拠点に使おうと
思ってたところだよ



ここは
長官さんも
知らない



どこですか
ここ



ハラッ



あ
起きた



お姫様はね

俺に
さらわれ
たんだよ



どこにも
帰さない

ここに
閉じ込めて
おく



神楽の結婚式
まではね

な……
なんだ

ほ

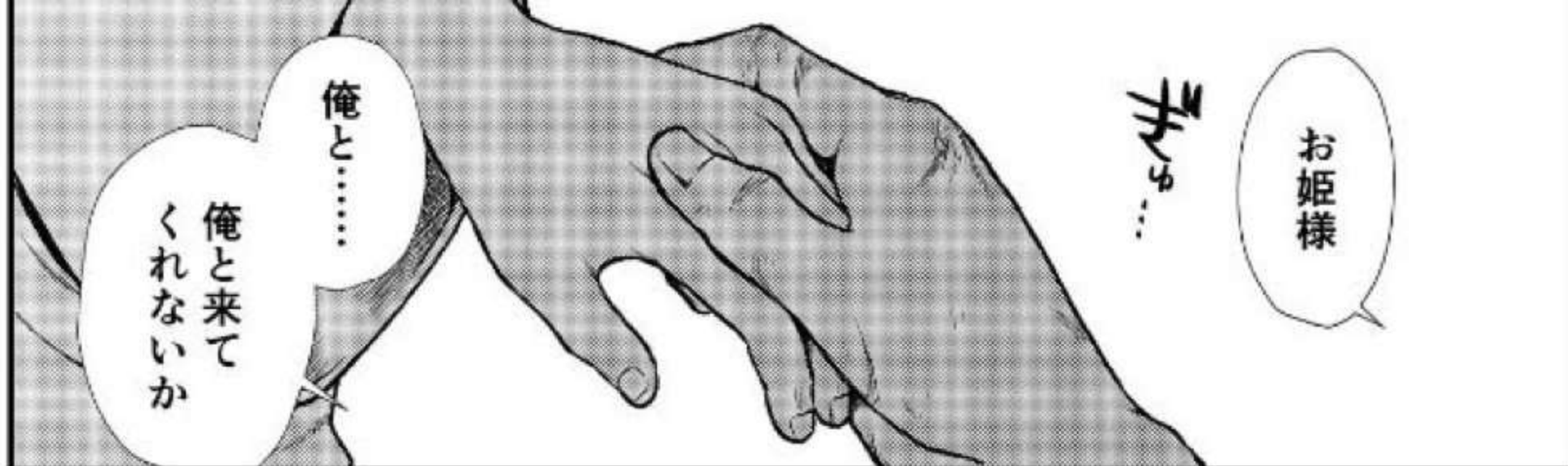
カンをあつたに
負けるわけはないと
今やカンをせよ

あつたに
負けるわけはないと
今やカンをせよ



……
っ

でも
そのあとは



お姫様

……

俺と……

俺と来て
くれないか

ずっと昔

同じ事を
あの人に
言った



できるだけ
治安のいい星に
住まいを
用意する

お姫様のことを
誰も知らない
誰も狙わない
ところに
連れて行く

時々でも
神楽には
ちゃんと
会えるように
するから



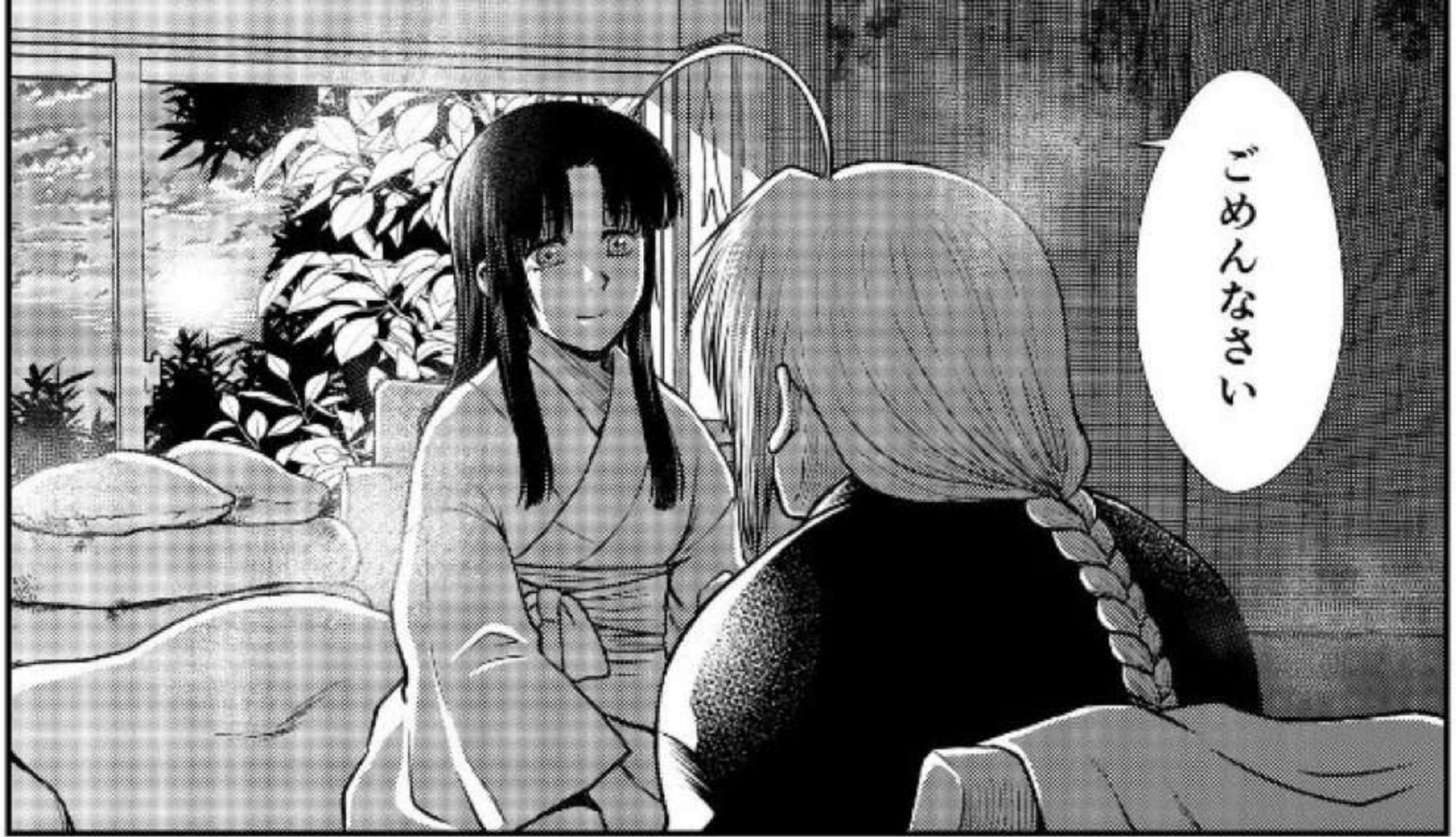
あの時
あの人に
できなかつた
ことを

あの時より
強くなった
今ならと



そこで……
俺と

あの男のように
枯らさないで
護りきつてみせると



ごめんなさい



たとえ命を
狙われても

私は
この星を
出るつもりは
ないんです



……なんで

俺は知ってるんだよ
他にもまだお姫様を
狙ってる奴が……

でも 私には
ここで役目が
ありますから

兄上様の
やり残したことを
やり遂げること



神威さんと
誰も知らない
ところで
幸せに暮らせたら

楽しいかも
しれないけど

でもきつと
後悔する

私
ちょっと
弱ってたんです

この国のために
頑張ってるのに
嫌われるなんて
つらくて

お前にはできない
結婚した方がいい
なんて……
言われた気がして

神威さん以外の
ひとと……なんて
絶対に嫌で

必要以上に
動揺しちゃった

信女さんに
そういうの全部
伝わっちゃって

信女さんは
私を護ろうと
無理なこととして

私が弱かった
ばっかりに
心配かけて……

たぶんもう
大丈夫です

それなのに

今の私は……
前と違うから

みんなに
好かれるなんて
無理なこと

嫌われても
いいの

そう腹をくくれば
まだいくらでも
やりようはあります

この国のために
私ができることは
全部

もうここには

倒して

越えていくべき
あの男もいない

……なんで

俺を引き止める
妹もいない

それなのに

母さんも
お姫様も
なんで分かって
くれないんだよ

俺は……

お姫様が
危ない目に
遭うなんて
嫌なんだよ

幸せに
生きてて
ほしいんだよ

地球を出て
見ないふり
しようとしたけど
できなかつたんだよ

さらわれて
ぼろ切れみたい
になってたくせに

助け出されて
気を失うほど
怖かつたくせに

なんでそんなに
強いままで
いられるんだよ

なんで





自分でも
ちよっと
驚いてるの

拉致されたとき
どんなに
汚されても
絶対に生きて
護ってやるって
思ってたの



もし
間違いでも
ここで……
これから

いらでしよう？



……たぶん
ですけど

気がいたら
帰院して
家まで帰りたい……



これからも
同じだわ

あちこちから
色んなこと
言われて
辛い思いも
きつとするけど

絶対に生きて
護っていきます

この国のことも
自分の家族も



神楽を
思い出した

バラバラになっても
家族の隣で
一緒に戦おうと
していた神楽

戦いに逃げた俺を
身体を張って
呼び戻した神楽

神威さんや
神楽ちゃん
みたいなの
戦い方は
できないけど

これなら
私でも
できるから

お前のこと
大事に思ってる
女を

今度も
置き去りにして
逃げ回るつもり
アルか

神威さんが
私の戦い方を

どこからでも
見守っていて
くれるなら

私は
それだけで

今度は
負けられるかよ

逃げ出したり
できるかよ



わかったよ

悪党の俺が
お姫様を
見守るのが
苦しくても

今度は
逃げ道を
選んだりしない

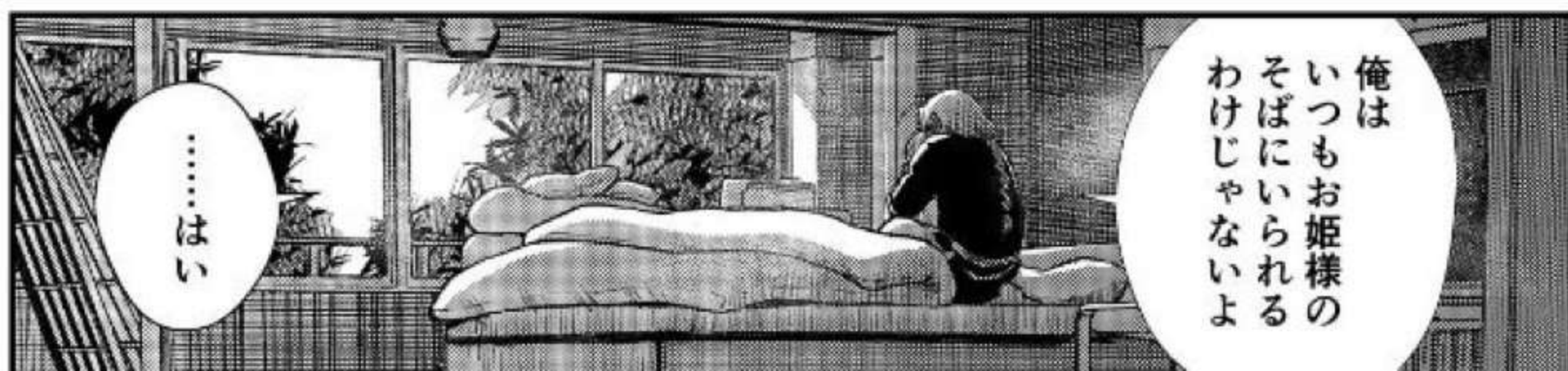


神楽といい
お姫様といい

どんどん俺より
強くなって
いくんだよな

ずるいよ

そうなん
ですか？



俺は
いつもお姫様の
そばにいられる
わけじゃないよ

……はい



それでも私は
母上様も父上様も
兄上様も
お慕いしてました



江戸城で兄上様の
お顔を見られたのも
数日に一度くらい



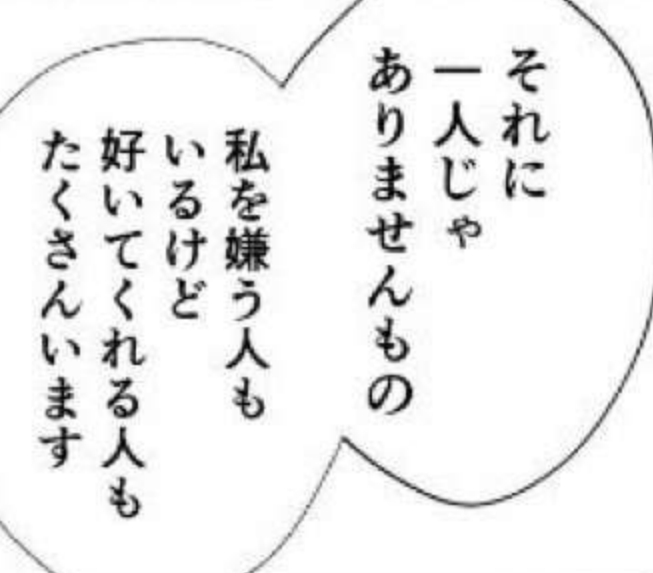
私の母上様は
父上様と毎日
会ったりして
いませんでしたし

私も父上様には
めったにお目に
かからなかった



神楽ちゃんも
信女さんも
沖田さん達も

隠居した
G嫌だって
他にも……



それに
一人じゃ
ありませんもの

私を嫌う人も
いるけど
好いてくれる人も
たくさんいます



だから
そんな顔
しないで

神威さんが
私のことを想って
会いに来て
くれるなら

それ以上は
望みません

ぎゅ……

会いに来て
くれますよね



兎は寂しいと
死んじゃうんだ

会いに来るよ



自分が今
どんなツラしてるか
見てみるといいネ

そんなツラ
……か

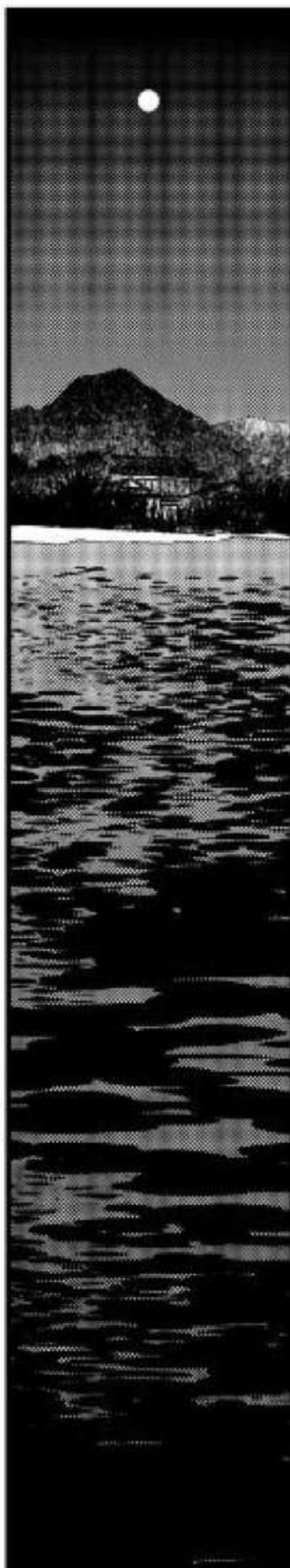


ん……



具合……
悪くないの

ちょっと……



すごく
怖かったから

お願い



じゃあ

……の

忘れたいの

やっぱりすごく怖かったんじゃないか

怖くなかったとは言っていないもの……

俺のことウソが下手だって言っただけどさ

お姫様は強がり過ぎるんじゃないの

だって……

お姫様は強がり過ぎるんじゃないの

セックスでもなかなか気持ちいいの認めなかったし

屋根の上で別れるつもりの時だって

俺にはもう全部分かったちゃうんだからさ

自分の気持ちに正直が一番だよ

してほしいこと言いなよ

なんでもしてあげるよ

信女さんに……

知らせてあるよ俺が預かってるって

じゃ

じゃあ



わかった



すごい
声だね

あはは

ちよっと
おっぱいも
大きくなって

これまでも
ガマンして
アレだったんだ？

穴をいじるとすぐ
とろとろに濡れて

すっかり
女の身体に
なっちゃった

槽で強姦
した時は

下もうまく
濡れなくて
キツイだけで

必死で唇噛んで
耐えてるだけ
だったのに

今はこんな
声を上げて

腰くねらせて
種付けを
おねだりして

男に
たぶらかされて
墮落した……
お姫様

モジ……

ねえ♡

かきい♡

か

は

は

モジ

か

か

か

か

か

か

か

か

か

か

か

か

か

か

か

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

知らないよ

こんな悪党の
子供
孕んじゃって

わかってる
……？俺は

お姫様を犯して
みたかった
だけの

お姫様は
見る目ないよ

自分勝手な
男で……っ

お姫様
を……っ

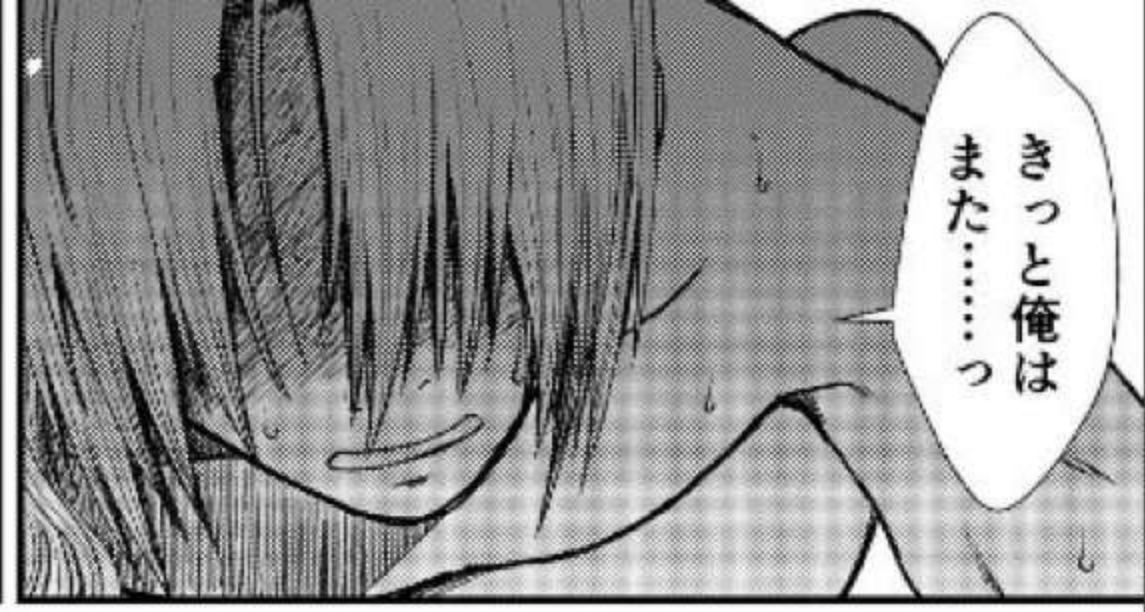
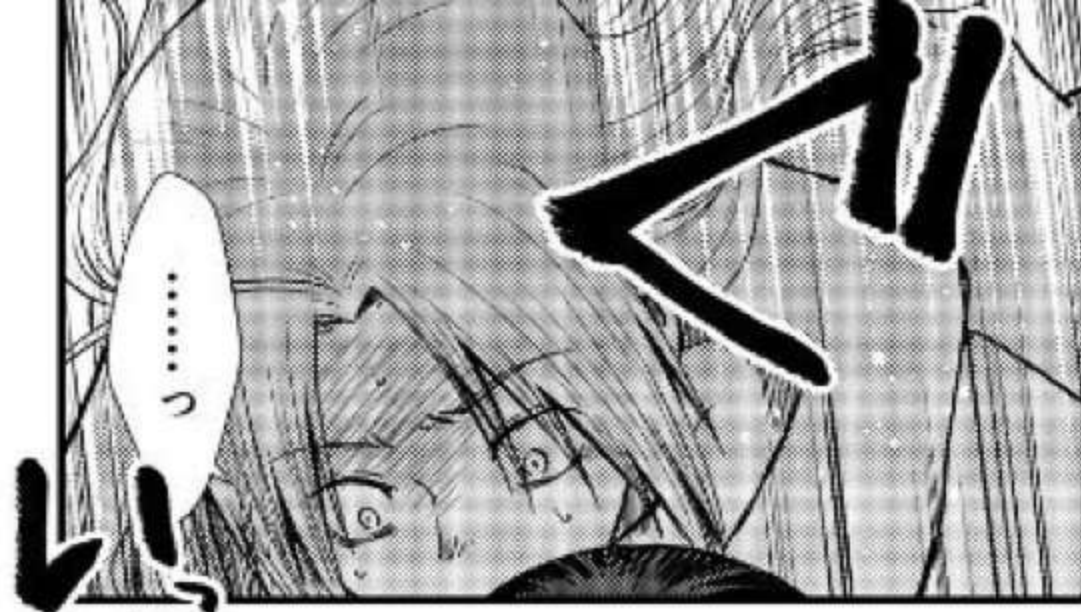
泣かせて

傷ばっかり
つけて……っ

家族を
バラバラにした

お姫様を幸せに
できるかも
分からない……っ

こんな
最悪な男の
……っ



きっと俺は
また……っ



ちゅ
ふおんな
……こと

いらいで
……っ

ちゅ



神威さんが
しあわせに
してくれた
から……っ

……っ



わたし……っ

今……っ
ひあわせ
らから……っ

ちゅ



「だから大丈夫」
とお姫様は言った

おあ
おあ

おあ
おあ

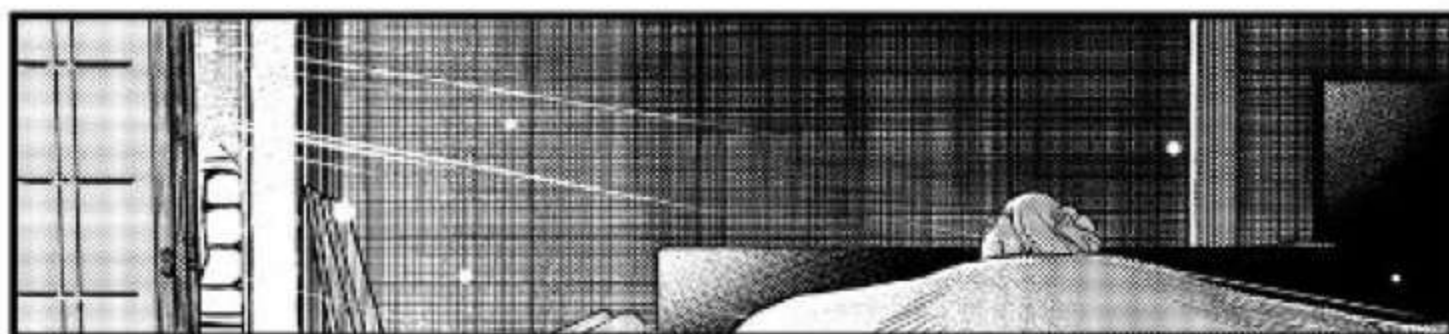
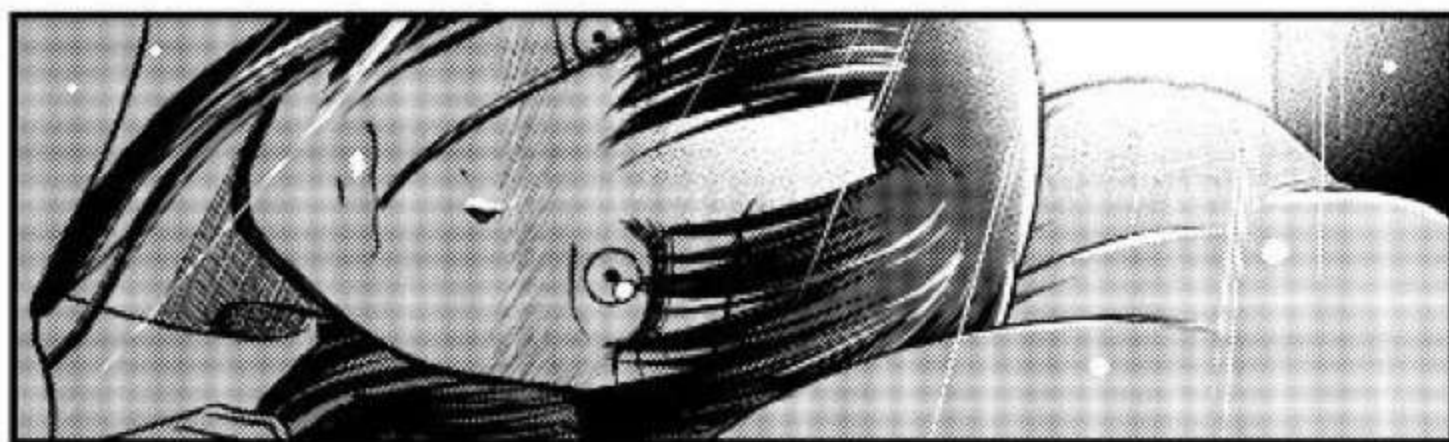
だから

今度は
絶対に

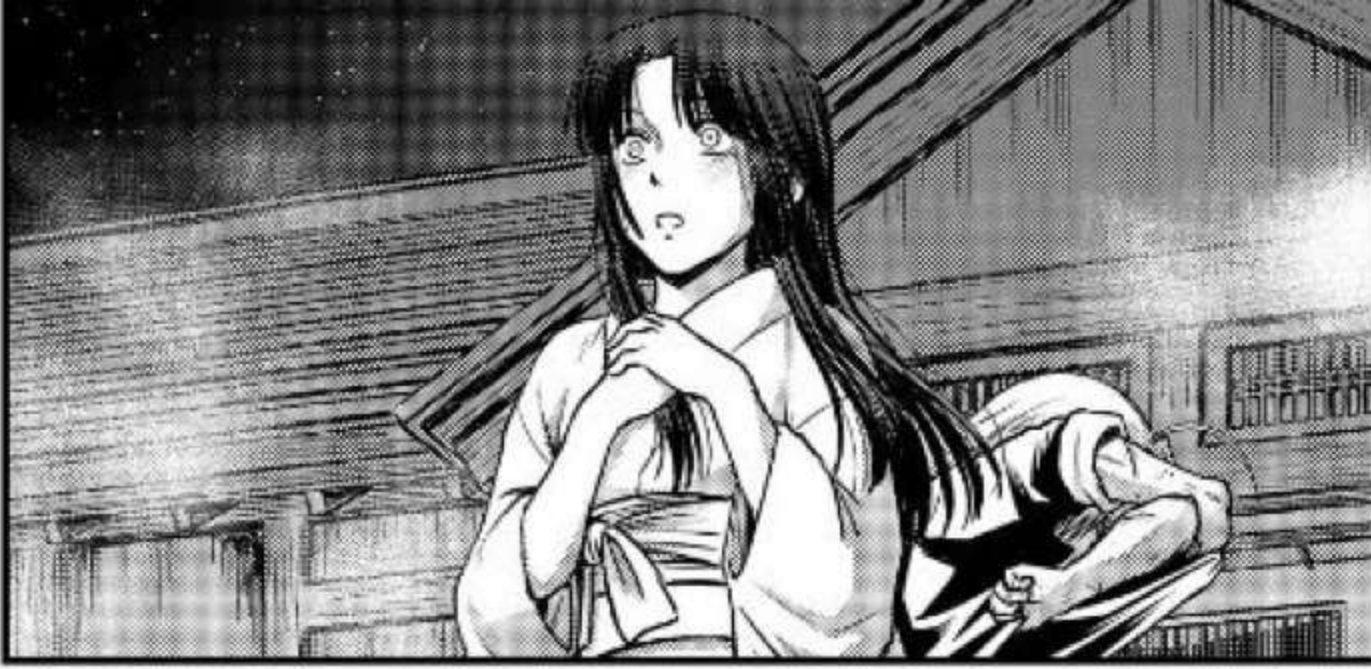
俺は
俺の……
俺だけの花を

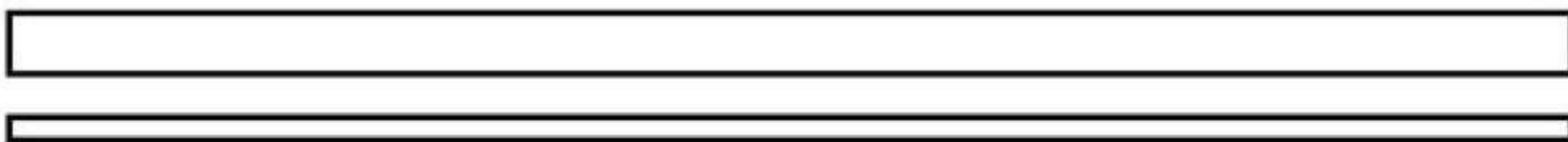
枯らしたり
しない……っ

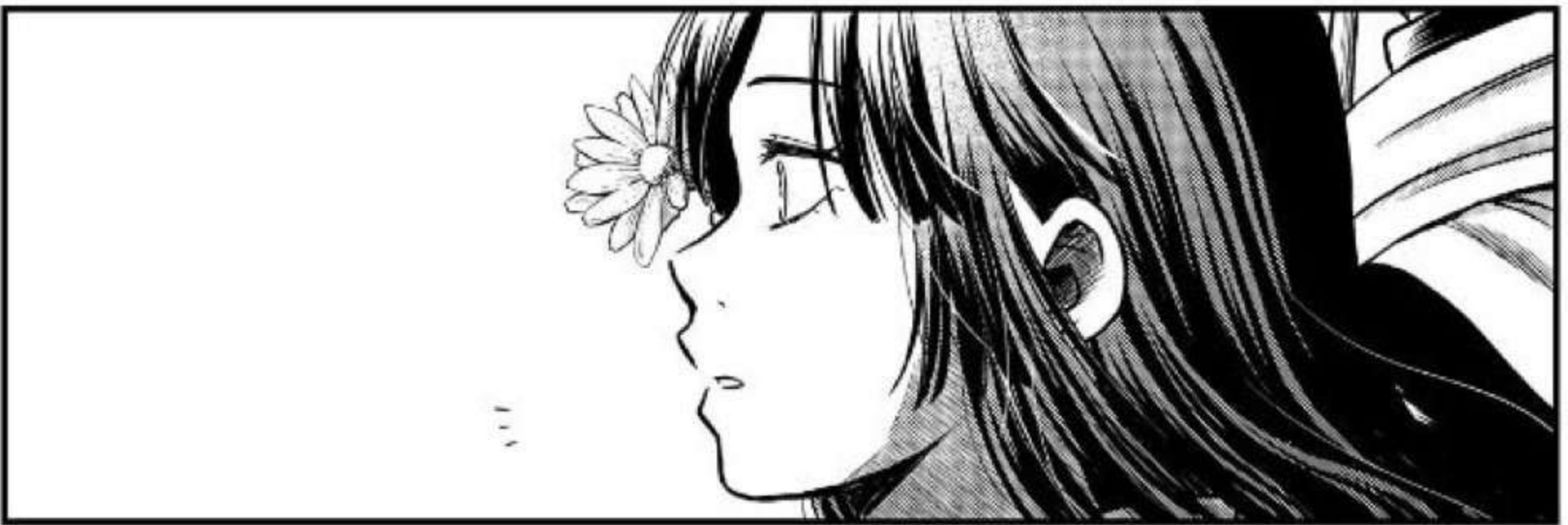
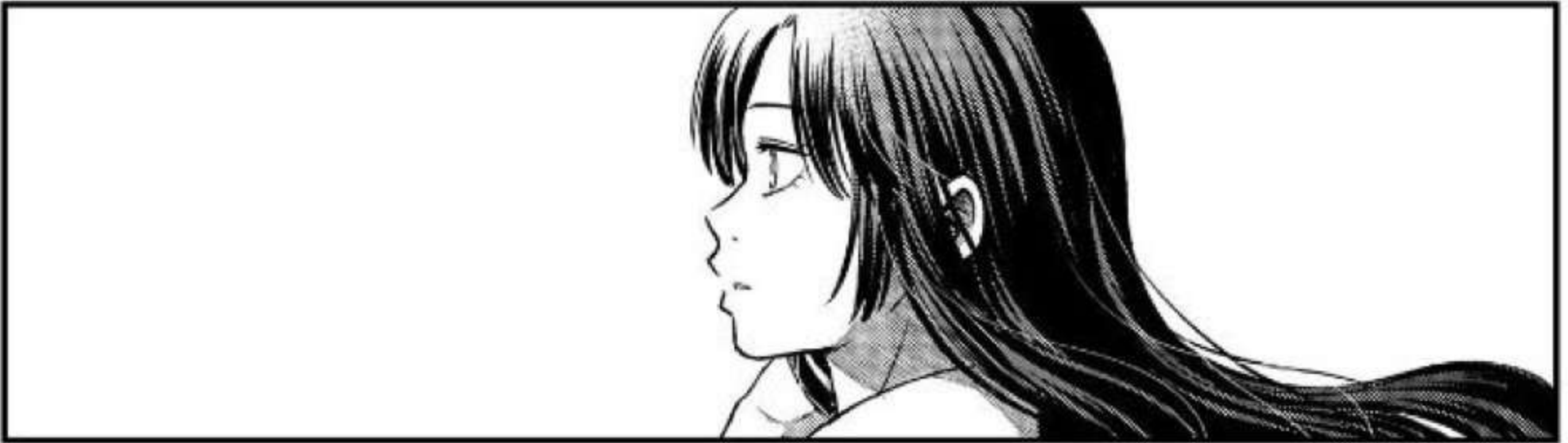


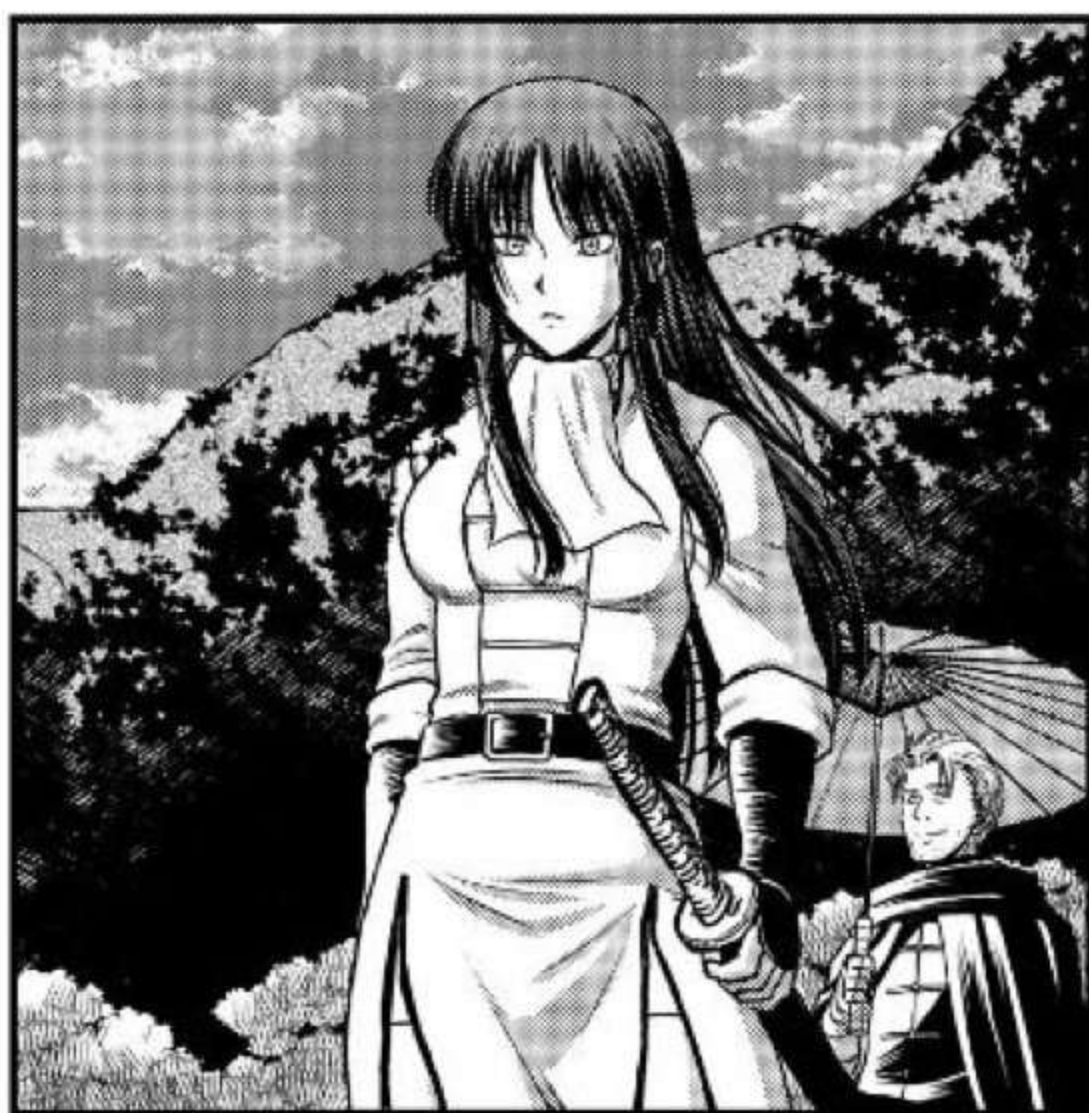
















END.

読んでみたかったんだと思います！でも、これで息子が生まれでもしたら、息子に猛烈に嫉妬する予感しかない(´▽`)神楽ちゃんに何度でもぶんどられるといい……

そよちゃんに関しては捏造部分だといふ多いと思うので罪悪感もすごい(´▽`)「私を傷ものにして」とか言わせちゃっていいのか！？と背徳感にまみれてHIAIしてました(変態)

冷静に考えると国のトップ(しかも十代、しかもアイドル視されてるタイプ)がいきなり公表できない相手の子供を産むってすごいスキヤダルになりそう……でも実際そよちゃんは子供できたらすごく強くなりそうだし、そうなれば神威が陰でそよちゃんの政府に仇なすものを闇討ちしてまわると思うし、バビーも同様だと思うので江戸の町は安泰になる気がする！うん！問題ないな！生まれた子が夜兎の血を引いてるのは間違いないく即バレですけど、まあ総理大臣は將軍職と違って世襲ではないので……そばに神楽ちゃんもいるし、総悟ものぶめさんも護ってくれるだろうし、きっと幸せになれるはず！そうに違いない！かむそよ幸せになれ！

のぶめさんも神威と同じように、そよちゃんを護ることでなにかを埋めようとする気がしてて、さぶちゃんの遺志を経くということ自分の心の建前にするだろうけれど、それがいずれ齟齬を生むことになるんじゃないかな～と思ったりしました。原作の最後の方、そういうことになりそうな匂いがした。のぶめさんは育ち方が普通とは違うし、神威と違って家族の情愛を知らないしで、何か危機的な事態が起こったときに、強硬手段で対外的にゴリ押しはできてもそよちゃんの情緒面をバックアップできる気がせず……のぶめさんが自分の心とか、情愛とかをしっかりと認識したのはそれこそ「さらば真選組篇」くらいからだと思うので、これからそよちゃんに関わっていく

うちにだんだん色々な感情とか出て行くのかなって 嫉妬を知らなかったのぶめさんが、神威に猛烈に嫉妬するのとかいいですね……百合ってつもりはあんまりないんですけども、感情薄い系の子がそういう初めての感情にグラグラするのってめえませんか……(´▽`)土方さんや総悟がそんなのぶめさんと距離は保ちつつも、チラチラ様子を気にしてあげるのとかもめえますね……のぶめさん、真選組には一定の敬意はあると思うんで……

今回のおっかぐちゃんは「のぼる大人の階段、ふたりで。」「おりの秘密の階段、ふたりで。」の続きなので、神楽ちゃんは総悟に孕まされた後なのであります。お腹大きい花嫁さんの予定(´▽`)総悟は夜兎家族の壮絶親子喧嘩の場になかったの、神威のことどの程度分かってるのかは神楽ちゃん次第だと思うんですけど、めんどくさがりながらも神楽ちゃんの実家のことはちょっと気にしてあげてほしい私！神威のことも、気に入らないとか殺してやるとかなんとか言いながらも、神楽ちゃんをはさんでうっすら義理の兄弟っぽさが出るのが見たかったのであります。所帯を持つとなったら神威よりちょっと先に大人になりそうな総悟 あと神楽ちゃんを大事にしてる総悟を見るのは健康にいいそれだけで寿命が延びる気がする神楽ちゃんを通じて、真選組～万事屋～夜兎家族がゆるくひとつつながりになるのがまた好きなんですよえ(´///`)好きなもの全部一緒に楽しめる的な！総悟も神威も結局一生神楽ちゃんに頭が上がらない、そんな幸せの図をいつまでも見ていたい……！神威もさあ、「ぶっ倒してやる」とか威勢のいいことってたけど、神楽ちゃんが結婚していようといまいと、もう一生神楽ちゃんに本気で殴りかかれたい口だけ番長なんですよ(´▽`)泣かれたら固まっちゃうんでしょ(´▽`)しょっちゅう神楽ちゃんのお顔見に来て総悟と殺し合いたいほしい

あぶとが気の毒であればあるほどよしとする派の私としましては、今後お姫様を孕ませた団長の尻拭いでさらにあぶとの気苦労がかさみそうだと思うとHIAIします。いつもなら4コマでそのへんやったんですけど今回過去最高のギリギリスケジュールでかなわず。神威とそよちゃんのラブラブをだまーって見守ってほしい(´///`)

最後はどうしても二人っきりの世界にしたかったんで、神威がそよちゃんを廃旅館にさらってくる設定にしたんですけども、あれはロマンと雰囲気最優先なので！！実際の廃城に所有者同伴で何軒か入ったことありますが、埃と湿気と虫がものすごい！空気がよどんで暗い！昼間でも怖い！とてもそこに数日間居着く気になんてならない！えっちななんてもってのほか！……なんですが、明らかに人が入り込んでラブホ代わりにした形跡とか残ってるんですよ……(´▽`)若いうってすごい……監禁から助け出された直後で妊婦のそよちゃんがいるような所じゃないんですけど、拠点にするつもりで元第七師団の人たちがちょっと手を入れてあったと言うことで……あつあつとね！妊婦さんは温泉って気を付けて入らないといけないんですよ！？初期は特に！そよちゃんが寒いとか言い出して10分くらいで出たってことでよろしくお願ひします！普通の夫婦生活を送るのは難しそうなかむそよに、きれいな思い出を作ってあげたかったもので……

最後のえっちは神威がみつあみほどいてる状態で描こうと思ってて、いざ描いたらやばかった！なにあれ！えっ！！！原作でもみつあみほどいだけで急にえろくなっただもんな 受けくさくなったというか……(すいません)あんの三つ編み維持するのけっこう大変だと思うんですけど、夜兎の文化なんだろうな……あぶとはめんどくさがって切ったんだろうか。

神楽ちゃんを
愛する男の
涙は涙の海……(´▽`)

辰 羅の人たちは集団戦法で個が薄いという設定で、さらに白装束でベタがいらすお顔も全員隠しているというモブ適性として最高の存在だと言ったことが分かりました 茶吉尼の人たちの群れとか絶対に描くの無理だた(´▽`)天人のひとたちは統一したフォーマットがないので、原作のアシスタントさんたちも描くの大変だったんだろうな～

原 作接触一瞬カブ、私が二次創作同人誌に初めて足突っ込んだジャンルで本を出してるサークルさんがいらっしやいまして、数冊に分けてしっかりR18長編同人誌を出してらして、当時すごい感銘を受けたんですよ。すごい！原作で一瞬しか接点がないのに同人誌を読むと添い添いでる説得力がちゃんとある！二次創作ってすごいんだなあ、萌えればなんでも描いていいんだ、なんて自由なんだ！って。もちろん今も大事に持ってます！その時、自分でもいつかそういう同人誌を出してみたいなあ、と思ったのです(´▽`)そういう思い出もあり、今回総力挙げてかむそよをくっつけられて満足です！全力出せました！読んでくださったかたが「かむそよもアリ！もえる！」と思ってくたされば最高だと思います！かんそうとかありましたら！メールフォームとかTwitterのリブやDMとかましゅまるとかに投げて下さると嬉しいです！！めちやめちやよろこびます！！

はあはあ下巻だから書きたいこと多くて長くなった 今入稿まであとちょいです

ページ数が多く、さらにPCとネット回線のトラブルが頻発してこれまで一番のギリギリ進行になったため、今回はおまけの4コマを描いている時間もなくて(↑▽↑)予告で「沖神結婚式まで」と描いてましたが、すみませんたどりつけませんでした……なので、5月の新刊は沖神結婚式をちゃんとやる！後日談沖神かむそよ2CP本で一す！幸せ本だよ！！！！(まだ続ける気か)せ

っかくなので、神楽ちゃんをお嫁に出す銀さんの心境とか、神楽ちゃんをようやく嫁にもらえる総悟とか、披露宴でパピーとパチパチする神威とか、神楽ちゃんにブーケをもらうそよちゃんとか、妊娠して幸せそうなそよちゃんを見て複雑なのぶめさんとか、しっかりやろうと思えます！4コマもたくさんやる！（4コマ好き）

そんなわけで、2023年も！atelier Buchaをよろしくお願ひします！！あっそういえばね！サイトを復活させる準備できてるからね！またよろしくね！！まだやる気だからね！！！！

2022/12 りょう@atelier Bucha

マシュマロへのリンクー
ついったでおへんじすることも。



かんそうメールフォームへのリンクー
選択枝形式のかんそうが送れます
文章を書いても書かなくてもOKのフォーム



存分に良文かんそうが送りたい方はryou@atelier-bucha.comまでどうぞ！

しずむ夕陽の逢瀬、ふたりで。

発行：atelier Bucha

発行日：23/01/08(COMIC CITY大阪123)

表紙デザイン：宇佐木らび(TW：@Usa_Rabitz)

URL：https://atelier-bucha.com/
(2023/1月末頃～オープン)

mailto：ryou@atelier-bucha.com

Twitter：@atelier_bucha

Pixiv ID：2428520

印刷：スストウシャドウ印刷

禁無断転載・アップロード・

オークション出品(フリマアプリ含む)

しずむ
夕陽の逢瀬、
ふたりで。